

通俗
刑法註釋

岡田浚編輯

貳

特39

803

函架號	大日本教育會館藏			東新
	第	四	室	
函架號	九	八	一	一
	函	架	號	

東 周 館

第二百九條

為替手形其他裏書ヲ以テ賣買ス可キ証書若クハ金額ト交換ス可キ約定手形ヲ偽造シ又ハ増減變換シテ行使シタル者ハ

輕懲役處ス

其手形裏書ニ詐偽ノ裏書ヲ為シテ行使シタル者亦同シ其為替手形

テ買ハスル証書ヤ左ナクハ金額ト引キ換ヘル約束手形ナ

テ換ヘタリ又ハ其手形ノ文字ヲ増シタリ減ラシタリ又

第二百十條 賣買貸借贈遺交換其他權利義務ニ關スル証書ヲ偽造シ

又ハ増減變換シテ行使シタル者ハ四月以上四年以下ノ重禁錮ニ

處シ四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

其餘ノ私書ヲ偽造シ又ハ増減變換シテ行使シタル者ハ一月以上

一年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

買費

書キ換ヘテ册ヒタモノハ四月カラ四年マテノ重禁錮ニ
処シ其以ニ四円カラ四十円マテノ罰金ヲ取リ並ルナリ
其他ノ手紙ヤ受取書ナトヲ偽セテ捺ヘタリ又ハ字數ヲ増シタリ
減ラシタリ又ハ書キ換ヘテ用ヒタモノハ一月カラ一年マテノ間
重禁錮ニ処シ其以ニ二円カラ二十
四円マテノ罰金ヲ取リ立テルナリ

第二百一十一條 此節ニ記載シタル輕罪ヲ犯サントシテ未タ遂ケサル

者ハ未遂犯罪ノ例ニ照シテ處断ス 此節ニ書イテアル輕罪ヲ犯サ

ハ未遂犯罪ノ法
テ罰スルナリ

第二百十二條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六

月以上二年以下ノ監視ニ付ス 此節ニ書イテアル輕罪ノ刑ニ違フ

ヲ申付ケ
ルナリ

第五節 免狀鑑札及ヒ疾病証書ヲ偽造スル罪 免狀鑑札ヤ病氣ノ証

書ヲ偽リ捺ラヘタ罪
フ云

第二百十三條 官ノ免狀又ハ鑑札ヲ偽造シテ行使シタル者ハ一月以

上一年以下ノ重禁錮ニ處シ四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

但官印ヲ偽造シ又ハ盜用シタル時ハ偽造官印ノ各本條ニ照シテ

處断ス 從刑カラ下ケル免狀ヤ鑑札ヲ偽セテ捺ヘ用ヒタモノハ一

月カラ一年マテノ重禁錮ニ處シ其以ニ四円カラ四十円マ

テノ罰金ヲ取リ立ルナリ尤右ノ惡事ヲ為スニツキ役務ノ質印ヲ

捺ヘタモノハ偽造官印ノ本條ナル役務ノ偽印ヲ捺ヘタ罪テ罰ス

第二百十四條 屬籍身分氏名ヲ詐稱シ其他詐偽ノ所為ヲ以テ免狀鑑

札ヲ受ケタル者ハ十五日以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上

二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

官吏情ヲ知テ其免狀鑑札ヲ下付シタル者ハ一等ヲ加ス 屬籍身分

リタリ又ハ其他詐偽ノ所為ヲシテ免狀ヤ鑑札ヲ受ケトリタモノ

ハ十五日カラ六月マテノ重禁錮ニ處シ其以ニ二円カラ二十四円マ

テノ罰金ヲ取リ立ルナリ 從人ガ受取人ノ詐ヲ知リツ、免狀鑑札ヲ下ケタ片ハ一等重クス

第二百十五條 公務ヲ免カル可キ為メ醫師ノ氏名ヲ用ヒ疾病ノ証書

ニ用ヒタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上

二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

ヲ偽造シテ行使シタル者ハ自己ノ為メニシ他人ノ為メニスルヲ分タス一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

醫師囑託ヲ受ケテ其詐偽ノ證書ヲ造リタル者ハ一等ヲ加フ
免レル為メ医者ノ名前ヲ書イテ醫氣容体書ヲ捺ラヘテ役所ヘ出シタモハ自分ノタメニ捺ヘテモ人ノタメニ捺ヘテモ一月カラ一年マテノ重禁錮ニ處シ其以上ニ三
四カラ三十四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ
若シ又タ医者カ人ノ頼ヲ受ケテ偽リノ容体書ヲ捺ラヘタモノハ一等重クシテ罰スルナリ

第二百十六條 陸海軍ノ徴兵ヲ免カル可キ為メ疾病ノ證書ヲ偽造シテ行使シタル者及ヒ囑託ヲ受ケテ其詐偽ノ證書ヲ造リタル醫師ハ前條ノ例ニ照シ各一等ヲ加フ
陸軍ヤ海軍ノ兵隊トナルヲ免ラヘテ役所ニ出シタモノ及ヒ人ノ頼ヲ受ケテ偽リノ容体書ヲ捺ラヘタ医者ハ二百十五條ニ書イテアル罰ヨリ一等重クスルナリ

第二百十七條

免狀鑑札及ヒ疾病ノ證書ヲ増減變換シテ行使シタル者ハ亦偽造ノ罪ニ同シ
免狀鑑札及ヒ病氣容体書ナドノ文字ヲ増シタリ減ラシタリ又ハ書キ換ヘテ用ヒタ同シヤウニ罰スルナリ

第六節

偽造ノ罪

裁判所ヘ偽リノ証書ヲ申シ立ル罪ヲ云フナリ

第二百十八條

刑事ニ關スル証人トシテ裁判所ニ呼出サレタル者被告入ヲ曲庇スルタメ事實ヲ掩蔽シテ偽証ヲ為シタル時ハ左ノ例ニ照シテ處断ス

一 重罪ヲ曲庇スル為メ偽証シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

二 輕罪ヲ曲庇スル為メ偽証シタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

三 違警罪ヲ曲庇スル為メ偽証シタル者ハ違警罪ノ本條ニ依テ處断ス

刑事ニ係ハル証人トナリテ証ヲ申シ立ル爲メ裁判所ニ呼ビ出サレタモノカ囚人ノ罪ヲ免レサセルタメ實事ヲ蔽クシテ偽リノ証ヲ申シ立タスルキハ左ノ例ノ通りニ罰スルナリ

(一) 重罪ヲ犯シタ囚人ノ罪ヲ免レサセル爲メ偽リノ証ヲ申立タマテハ二月カラ二年マテノ重禁錮ニ処シ其上ニ四回カラ四十回マテノ罰金ヲ取

(二) 輕罪ヲ犯シタ囚人ノ罪ヲ免レサセル爲メ偽リノ証ヲ申立タマテハ一月カラ一年マテノ重禁錮ニ処シ其上ニ二回カラ二十回マテノ罰金ヲ取

(三) 違警罪ヲ犯シタ囚人ノ罪ヲ免レサセル爲メ偽リノ証ヲ申立タマテハ第四編ニ書イテアル違警罪ノ罰ヲモツテ罰スルコトナリ

第二百十九條 偽証ノ爲メ被告人正當ノ刑ヲ免カレタル時ハ偽証者

ノ刑前条ノ例ニ照シ各一等ヲ加フ偽リノ証ヲ全ク免ガレタリ又罰セラルベキ罪ヨリ輕クナツタトキハ偽リノ証ヲ全ク免ガレタリ又立タモノハ前ニ書イテアル罰ヨリ一等重ク罰スルナリ

第二百二十條 被告人ヲ陷害スル爲メ偽証ヲ為シタル者ハ左ノ例ニ

照シテ處断ス

一 重罪ニ陷ラシムル爲メ偽証シタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁

錮ニ處シ十圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

二 輕罪ニ陷ラシムル爲メ偽証シタル者ハ六月以上二年以下ノ重禁

錮ニ處シ四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

三 違警罪ニ陷ラシムル爲メ偽造シタル者ハ一月以上三月以下ノ重

禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

囚人ヲ罪人ニスル爲メ偽リノ証ヲ申シ立タモノハ左ノ通りニ罰ス

(一) 重罪ニ處シ其ノ上ニ二十回カラ五十回マテノ罰金ヲ取リ立

ルナ

(二) 輕罪ニ處シ其ノ上ニ四回カラ四十回マテノ罰金ヲ取リ立

ルナ

（三）違警罪ノ罪ニスル為メ偽リノ証ヲ申シタテタモノハ一月カ
ラ三月マテノ重禁錮ニ処シ其上ニ二四カラ十四マテノ罰金ヲ取
リ立ル

第二百一十一條 偽証ノ為メ被告人刑ニ處セラレタル後ニ於テ偽証

ノ罪發覺シタル時ハ偽証者ヲ其刑ニ反坐ス若シ反坐ノ刑前条ニ

記載シタル偽証ノ刑ヨリ輕キ時ハ前条ノ例ニ從テ處断ス

其期限内ニ於テ偽証ノ罪發覺シタル時ハ現ニ經過シタル日數

ニ照シテ反坐ノ刑期ヲ減スルヲ得但減シテ前条偽証ノ罪ヨリ

降スヲ得ス偽リノ証ヲ為メ被告人ガ罪ニ逢ヒ其後偽リノ証

タモノヲ被告人カ罰セラレタ罰ト同様に罰スルハ失張リ百二十条ノ重キ

罰ノ方テ罰スルナリ

被告人カ罰ヲ受ケテ居ル中ニ偽リノ証ヲ申シタルコトガ發覺レタト

キハ被告人ガ罰ヲ受ケテ居ル中ニ偽リノ証ヲ申シタルコトガ發覺レタト

第二百二十二條 偽証ノ為メ被告人死刑ニ處セラレタル時ハ反坐ノ

刑一等ヲ減ス其未タ刑ヲ執行セサル前ニ於テ發覺シタル時ハ二

等ヲ減ス

若シ被告人ヲ死ニ陥ルノ目的ヲ以テ偽証ヲ為シタル時ハ死刑

ニ反坐ス其未タ刑ヲ執行セサル前ニ於テ發覺シタル時ハ一等ヲ

減ス偽リノ証ヲ為メ被告人ガ罪ニ逢ヒ其後偽リノ証ヲ申シタルコト

タモノヲ被告人カ罰セラレタ罰ト同様に罰スルハ失張リ百二十条ノ重キ

罰ノ方テ罰スルナリ

被告人カ罰ヲ受ケテ居ル中ニ偽リノ証ヲ申シタルコトガ發覺レタト

第二百二十三條 民事商事又ハ行政裁判ニ関シテ偽証ヲ為シタル者

ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金

ヲ附加ス民事商事又ハ行政裁判ニ係ル証人トナツテ偽リノ証ヲ

上ニ五圓カラ五十圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百二十四條 鑑定又ハ通事ノ為メ裁判所ニ呼出サレタル者詐偽

ノ陳述ヲ為シタル時ハ前數條ニ記載シタル偽証ノ例ニ照シテ處

斷スニ物品ナドノ目利ヤ外國人又ハ啞者ノ通事ヲスル為メ裁判所

アル偽リノ証ヲ申シ立タル者ハ偽リヲ申シ立タルキハ前ニ書イテ

第二百二十五條 賄賂其他ノ方法ヲ以テ人ニ囑託シテ偽証又ハ詐偽

ノ鑑定通事ヲ為サシメタル者ハ亦偽証ノ例ニ同シ

手術ヲ施シテ他人ニ頼ミテ偽リノ証ヲ申シ立タル者ハ偽リノ証ヲ申シ立タル者

ニ処スルナリ

第二百二十六條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シタルモノ其事件ノ裁判

宣告ニ至ラサル前ニ於テ自首シタル時ハ本刑ヲ免ス

テ其罪ノ輕重ノ裁判申シ渡シガホダスマス中ニ自首シタルモノハ其罪ヲ御免ニナルナリ

第七節 度量衡ヲ偽造スル罪

第二百二十七條 度量衡ヲ偽造シ又ハ變造シテ販賣シタルモノハ二

年以上五年以下ノ重禁錮ニ處シ十圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附

加ス但官ノ記号印章ヲ偽造シ又ハ盜用シタル時ハ偽造官印ノ各

本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス

秤ノ縁ヤ弦ナトヲ付ケ替ヘタリ秤ノ緒ヲ取リ替ヘタリモノハ二年

カラ五年マテノ重禁錮ニ處シ其罪ノ輕重ニ依リテ處斷ス

ヲ取リ立ルモノハ尺拵秤ナドヲ拵ヘルタノ役所ノ記号印章ヲ拵ヘ

テ重キガ罰金ニ比シテ重キナリ

第二百二十八條 偽造變造ノ情ヲ知テ其度量衡ヲ販賣シタル者ハ前

條ノ刑ニ一等ヲ減ス

第二百二十九條 商賈農工定規ヲ増減シタル度量衡ヲ所有シタル者

ハ一月以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

若シ其度量衡ヲ使用シテ利ヲ得タル者ハ詐偽取財ヲ以テ論ス
トキハ一月カラ三月マテノ重禁錮ニ處シ其上ニ二圓カラ二十圓マテノ罰金ヲ
取リ並ルナリ
若シ又タ贋ヒテ拵ヘタリ又ハ拵ヘ直シタ尺標秤ヲ賣買ヤ上納ナ
トニ用ヒテ利ヲ得タモノハ詐偽取財トテ欺ヒテ物ヲ取タ罪ヲ
罰スル法デ
罰スルナリ

第二百三十條 人ノ囑託ヲ受ケテ度量衡ヲ偽造シ又ハ變造シタル者
ハ其囑託シタル犯人ノ刑ニ照シ各一等ヲ減ス
人ニ贋マレテ尺標
秤ヲ賣セテ拵ヘタ
リ又ハ拵ヘ直シタモノハ其贋ダ犯人
ノ刑ニ照シテ一等輕ク罰スルナリ

○第八節 身分ヲ詐称スル罪
第二百三十一條 官署ニ對シ文書又ハ言語ヲ以テ其屬籍身分姓名年

齡職業ヲ詐称シタル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス
シ書付又ハ言兼ヲ以テ屬籍ヤ身分ヤ年齡ヤ職業ヲ詐ッ
タモノハ二圓カラ二十四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百三十二條 官職位階ヲ詐称シ又ハ官ノ服飾徽章若クハ内外國
ノ勲章ヲ僭用シタル者ハ十五日以上二月以下ノ輕禁錮ニ處シ二

圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス
從擬ヤ位ヲ詐リタリ又ハ役所
ノ役所カラ賜ハル勲章ヲ自僭勝手ニ用ヒタモノハ十五日カラ二
月マテノ輕禁錮ニ處シ其上ニ二圓カラ二十四マテノ罰金ヲ取リ
立ルナリ

○第九節 公選ノ投票ヲ偽造スル罪
第二百三十三條 公選ノ投票ヲ偽造シ又ハ其數ヲ増減シタル者ハ一

月以上一年以下ノ輕禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附
加ス
議員ノ長總代人ナトヲ選ムトキ入拵ヲ贋セテ拵ヘタリ又ハ
輕禁錮ニ處シ二圓カラ二十圓
マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百三十四條 賄賂ヲ以テ投票ヲ為サシメ又ハ賄賂ヲ受ケテ投票

ヲ為サシタル者ハ二月以上二年以下ノ輕禁錮ニ處シ三圓以上三

十圓以下ノ罰金ヲ附加ス入札ヲ為ストキ他人ニ賄ヲ贈テ自分ヲ

レ札シタモノハ二月カラ二年マテノ輕禁錮ニ處シ三圓カラ四十圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百三十五條 投票ヲ検査シ及ヒ其數ヲ計算スル者其投票ヲ偽造

シ又ハ増減シタル時ハ六月以上三年以下ノ輕禁錮ニ處シ四圓以

上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス入札ヲ改メタリ又ハ入札ノ數ヲ

三年マテノ輕禁錮ニ處シ四十圓カラ四十圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百三十六條 調書ヲ造リ投票ノ結局ヲ報告スル者其數ヲ増減シ

其他詐偽ノ所為アル時ハ一年以上五年以下ノ輕禁錮ニ處シ五圓

以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス入札ノ落着ヲ知セルモノガ入札ノ

數ヲ増シタリ減シタリ其他偽リノ所為ヲナシタトキハ一年カ

ラ五年マテノ輕禁錮ニ處シ五十圓カラ五十圓マテノ罰金ヲ取リ立

第五章 健康ヲ害スル罪寄テ罪ヲ

○第一節 阿片烟ニ関スル罪阿片烟ニ

第二百三十七條 阿片烟ヲ輸入シ及ビ製造シ又ハ之ヲ販賣シタル者

ハ有期徒刑ニ處ス阿片烟ヲ國カラ持込ミタリ又ハ推ヘタ

第二百三十八條 阿片烟ヲ吸食スルノ器具ヲ輸入シ及ビ製造シ又ハ

之ヲ販賣シタル者ハ輕懲役ニ處ス阿片烟ヲ飲ム器械ヲ外國カラ

賣捌タモノハ輕懲役ニ處スルモノナリ

第二百三十九條 税関官吏情ヲ知テ阿片烟及ヒ其器具ヲ輸入セシメタ

ル者ハ前二條ノ刑ニ照シ各一等ヲ加フ税関ノ役人ハ阿片烟ヲ

ヲ検査スル等ナルニ其役目ニ當ヒテ之ヲ持込マセ

第二百四十條 阿片烟ヲ吸食スル為ノ房屋ヲ給與シテ利ヲ圖ル者ハ

輕懲役ニ處ス

人ヲ引誘シテ阿片烟ヲ吸食セシメタル者亦同シ
阿片烟ヲ吸フタノニ家
ヤ坐シキナドヲ貸シテ

金錢ナドヲ取ルコトヲ圖タ
モノハ輕懲役ニ處ルナリ

人ヲ勸メテ阿片烟ヲ飲セタモ
ノモ前同様ニ罰スルモノナリ

第二百四十一條 阿片烟ヲ吸食シタル者ハ二年以上三年以下ノ重禁

錮ニ處ス
阿片烟ヲ飲シタモノハ二年カラ三
年マデノ重禁錮ニ處セラル、ナリ

第二百四十二條 阿片烟及ヒ吸食ノ器具ヲ所有シ又ハ受寄シタル者

ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處ス
阿片烟ヤ阿片烟ヲ飲ム器具
ヲ所持シタリ又ハ他人カラ

預リタモノハ一月カラ一年マデノ
アイト重禁錮ニ處セラル、ナリ

○第二節 飲料ノ淨水ヲ汚穢スル罪
人ノ飲ムモノニスル井戸ヤ川
ノ水ヲ汚シタ罪ヲ云フナリ

第二百四十三條 人ノ飲料ニ供スル淨水ヲ汚穢シ因テ之ヲ用フルコ

能ハザルニ至ラシメタル者ハ十一日以上一月以下ノ重禁錮ニ處

シ二圓以上五圓以下ノ罰金ヲ附加ス
人ノ飲物ニスル井戸ヤ川ノ
水ヲ汚シタ罪ヲ云フナリ

出采ノセウニシクモハ十一日カラ一月マデノ重禁錮ニ處ルナリ
錮ニ處シニ日カラ五圓マデノ罰金ヲ取リ置ルナリ

第二百四十四條 人ノ健康ヲ害ス可キ物品ヲ用ヒテ水管ヲ變シ又ハ

腐敗セシメタル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上

三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス
人ノ飲物ニスル井戸ヤ川ノ水
ヲ汚シタ罪ヲ云フナリ

二月カラ一年マデノ重禁錮ニ處シ三圓
カラ三十圓マデノ罰金ヲ取リ置ルナリ

第二百四十五條 前條ノ罪ヲ犯シ因テ人ヲ疾病又ハ死ニ致シタル者ハ

毆打創傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス
殺ニナル品物ヲ水
ハレテ水ノ性質ヲ變ヘ

タリ又ハ毒ヲセカ爲ノ其水ヲ飲ム人ガ病氣ニナリ又ハ死ニ至
キハ其品物ヲ水ニ入レタ者ハ第三章第二節ニ書イテ

ル毆打創傷ノ罪ト前條ニ書テアル
罰ト比ベテ重イ方テ罰スルナリ

○第三節 傳染病豫防規則ニ関スル罪
傳染病ヲ防グ規則ニ條
ハリタル罪ヲ云フナリ

第二百四十六條 傳染病豫防ノ為メ設ケタル規則ニ違背シテ入港ノ

船舶ヨリ上陸シ又ハ物品ヲ陸地ニ運搬シタル者ハ一月以上一年以下ノ輕禁錮ニ處シ又ハ二十圓以上二百圓以下ノ罰金ニ處ス傳
病ヲ防グタメニ梅ヘテアル規則ニ背テ港ニ着タ船カラ陸ニ上リ
タリ又ハ品物ヲ陸ヘ運ンタモノハ一月カラ一手マテノ輕禁錮ニ
處スルカ又ハ二十圓カラ二百
圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百四十七條 船長自ラ前條ノ罪ヲ犯シ又ハ人ノ犯スヲ知テ制
セザル者ハ前條ノ刑ニ一等ヲ加フ船長ハ船ノ中ノ取リ締テ規
ニ背ヒテ陸ニ上リタリ又ハ人ノ陸ニ上リタリ物品ヲ陸ニ揚ゲル
ヲ知リナカラ止メヌモノハ前ノ罪ヨリ一等重モク罰スルナリ

第二百四十八條 傳染病流行ノ際豫防規則ニ違背シテ流行地方ヨリ
他處ニ出タル者ハ十五日以上六月以下ノ輕禁錮ニ處シ又ハ十圓
以上百圓以下ノ罰金ニ處ス傳染病ノ流行ルトキ規則ニ背
出タモノハ十五日カラ六月マテノ輕禁錮ニ處スル
カ又ハ十圓カラ百圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百四十九條 獸類ノ傳染病流行ノ際豫防規則ニ違背シテ獸類ヲ
他處ニ出シタル者ハ十一日以上二月以下ノ輕禁錮ニ處シ又ハ五
圓以上五十圓以下ノ罰金ニ處ス獸ナドニ傳染病ノ流行ルトキ
又ハ五圓カラ五十圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

○第四節 危害品及ヒ健康ヲ害ス可キ物品製造ノ規則ニ關スル罪
危害品ヤ養生ノ害ニナル品物ヲ梅
ヘル規則ニ係ハル、罪ヲ云フナリ

第二百五十條 官許ヲ得ズシテ危害ヲ生ス可キ物品ノ製造所ヲ創設
シタル者ハ二十圓以上二百圓以下ノ罰金ニ處ス

若シ健康ヲ害ス可キ物品ノ製造所ヲ創設シタル者ハ十圓以上百
圓以下ノ罰金ニ處ス梅ヘル所ヲ得ズシテ自
テノ罰金ヲ取
リ立テルナリ

第二百五十一條 官許ヲ得テ前條ニ記載シタル製造所ヲ創設スト虽
若シ又タ後條ノ罰金ヲ得ズシテ養生ニ害ニナル品物ヲ梅ヘル
所ヲ建タモノハ十圓カラ百圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

モ危害ヲ豫防シ健康ヲ保護スル規則ニ違背シタル者ハ前条ノ例ニ照シ各一等ヲ減ス（役所ノ許得テ危害ノ品物ヤ養生ニ害ニナリハ前条ノ罰ヨリ一等級ノ罰スルナリ）

第二百五十二條 前二条ノ罪ヲ犯シテ人ヲ疾病死傷ニ致シタル者ハ過失殺傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス（二百五十條ト二百五十一條ニ書テ）

アル罪ヲ犯シテ其レガタノ人ヲ病氣ニシタリ又ハ人ヲ殺シケリ傷ケタトキハ第三篇第一章ノ第四節ニ書テアル過失殺傷ノ罰ト比ベテミテ重イガデ罰スルナリ

○第五節 健康ヲ害ス可キ飲食物及ヒ藥劑ヲ販賣スル罪（養生ニ害ニナル飲食物食

物及ヒ藥ヲ賣揚ク罪ヲ云フナリ

第二百五十三條 人ノ健康ヲ害ス可キ物品ヲ飲食物ニ混和シテ販賣シタル者ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處ス（人ノ養生ニ毒トナル物品ヲ飲食物ヤ食

物ニ混ヒテ賣揚クモノハ三圓カラ三十圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百五十四條 規則ニ違背シテ毒藥劇藥ヲ販賣シタル者ハ十圓以

上十圓以下ノ罰金ニ處ス（規則ニ背イテ毒ニナル藥ヤ強キ藥ヲ賣取リ立ルナリ）

第二百五十五條 前二条ノ罪ヲ犯シテ人ヲ疾病又ハ死ニ致シタル

者ハ過失殺傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス（二百五十三條ト二百五十四條ト

ニ書テアル罪ヲ犯シ其レカ爲ノ人ヲ病氣ニシタリ又ハ人ヲ殺シタモノハ第三編第一章ノ第四節ニ書テアル過失殺傷ノ罰ト二百五十三條ヤ二百五十四條ノ罰ト比ベテ重キガデ罰スルナリ

第六節 私ニ醫業ヲ為ス罪（役所ノ免許ヲ得ズシテ私カニ

第二百五十六條 官許ヲ得ズシテ醫業ヲ為シタル者ハ十圓以上十圓

以下ノ罰金ニ處ス（役所ノ許ヲ得ズシテ私カニニ書テアル罪ヲ犯シタル者ハ十圓カラ百圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ）

第二百五十七條 前條ノ犯人治療ノ方法ヲ誤リ因テ人ヲ死傷ニ致シ

タル時ハ過失殺傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス（役所ノ許ヲ得ズシテ

若ニナツタモ過失推殺傷ノ罰ト前ノ罪ト比ベテソノ重キ方デ罰ス
ルナ

○第六章 風俗ヲ害スル罪

第二百五十八條 公然猥褻ノ所行ヲ為シタル者ハ三圓以上三十圓以

下ノ罰金ニ處ス

第二百五十九條 風俗ヲ害スル冊子圖畫其他猥褻ノ物品ヲ公然陳列

シ又ハ販賣シタル者ハ四圓以上四十圓以下ノ罰金ニ處ス

ル猥リガマシキ本ヤ画ヤ其他猥ナル品物ヲ衆人ノ目ニ觸レル所
ニ列ラベタリ又ハ賣擲タモノハ四圓カラ四十圓マテノ罰金ヲ取
ナリ立ル

第二百六十條 賭場ヲ開張シテ利ヲ圖リ又ハ博徒ヲ招結シタルモノ

ハ三月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ十圓以上百圓以下ノ罰金ヲ

附加ス

百圓マテノ罰金
ヲ取リ立ルナリ

第二百六十一條 財物ヲ賭シテ現ニ博奕ヲ為シタル者ハ一月以上六

月以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス其情

ヲ知テ房屋ヲ給與シタル者亦同シ但飲食物ヲ賭スル者ハ此限ニ

在ラス

賭博ノ器具財物其現場ニ在ル者ハ之ヲ沒收ス

タモノハ一月カラ六月マテノ重禁錮ニ處シ五圓カラ五十圓マテ

ノ罰金ヲ取リ立テ又タ博奕ヲウツ知リ博徒ニ家ヤ坐敷ナド

ヲ貸シタモノハ同シヤウニ罰ス但シ菓子水菓子其他ノ食物飲物

第二百六十二條 財物ヲ醜集シ富籤ヲ以テ利益ヲ僥倖スルノ業ヲ興

行シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓

以下ノ罰金ヲ附加ス

月カラ六月マテノ重禁錮ニ處シ五圓カ
ラ五十圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百六十三條 神祠佛堂墓所其他禮拜所ニ對シ公然不敬ノ所為ア

ル者ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス

若シ説教又ハ禮拜ヲ妨害シタル者ハ四圓以上四十圓以下ノ罰金

ニ處ス神祠佛堂墓所其他禮拜所ニ對シテ衆人ノ前テ失禮ノ所為

若シ又ク神官ヤ和尚ナドノ説教ヲ妨害タリ又ハ人ノ禮拜ヲスル

○第七章 死屍ヲ毀棄シ及墳墓ヲ發掘スル罪死屍ヲ破リ棄タリ又ハ

墓所ヲ掘タ罪ヲ云フナ

第二百六十四條 埋葬ス可キ死屍ヲ毀棄シタル者ハ一月以上一年以

下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス葬ムル可

破リ棄タモノハ一月カラ一年マテノ重禁錮ニ處シタ

第二百六十五條 墳墓ヲ發掘シテ棺槨又ハ死屍ヲ見ハシタル者ハ二

月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附

加ス

因テ死屍ヲ毀棄シタル者ハ三月以上三年以下ノ重禁錮ニ處シ五

圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス墳墓ヲ掘イテ棺槨ヤ死屍ヲ見

テノアイタノ重禁錮ニ處シタ上ニ五圓

カラ五十圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

其レガ為ノ死屍ヲ毀リ棄タモノハ三月カラ三年マテノ重禁

第二百六十六條 此章ニ記載シタル罪ヲ犯サントシテ未ダ遂ゲザル

者ハ未遂犯罪ノ例ニ照シテ處斷ス此章ニ書テアル罪ヲ犯サウト

犯ノ第九章ニ書キ記ルシテアル未遂

○第八章 商業及ヒ農工ノ業ヲ妨害スル罪商業ノコトヤ農業ノコト

ヲ云フ

第二百六十七條 偽計又ハ威力ヲ以テ穀類其他衆人ノ需用ニ欲ク可

カラサル食用物ノ賣買ヲ妨害シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

前項ニ記載シタル以外ノ物品ノ賣買ヲ妨害シタル者ハ一等ヲ減ス

騙リタリ又ハ威シ付ケテ穀物其他多クノ人ノ財用ニ無ケレバナラヌ食物味増醬油ナトノ賣買ヲ妨ゲタモノハ一月カラ六月マテノ重禁錮ニ處シ其上ニ三圓カラ三十四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ
前ニ書イテアル財用ニ欠ク可ラザル物品ヲ減スルナリ
品物ノ賣買ヲ妨ゲタモノハ前ヨリ一等ヲ減スルナリ

第二百六十八條 偽計又ハ威力ヲ以テ糶賣又ハ入札ヲ妨害シタル者

ハ十五日以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰

金ヲ附加ス 騙リ又ハ威シヲ以テ競賣又ハ請負ヤ賣松ナトノ入札

其上一ニ二圓カラ二十圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百六十九條 偽計又ハ威力ヲ以テ農工ノ業ヲ妨害シタル者亦前條ニ同

シ 騙リ又ハ威シヲ以テ前條ノ農事ヤ職人ノ業ヲ妨害シタル者ハ前條ニ同様ニ罰スルナリ

第二百七十條 農工ノ雇人其雇賃ヲ増サシメ又ハ農工業ノ景況ヲ變

セシムル為メ雇主及ヒ他ノ雇人ニ對シ偽計威力ヲ以テ妨害ヲナ

シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以

下ノ罰金ヲ附加ス 農工ノ雇人其雇賃ヲ増サシメ又ハ農工業ノ景況ヲ變

セシムル為メ雇主及ヒ他ノ雇人ニ對シ偽計威力ヲ以テ妨害ヲナ

シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以

下ノ罰金ヲ附加ス 農工ノ雇人其雇賃ヲ増サシメ又ハ農工業ノ景況ヲ變

セシムル為メ雇主及ヒ他ノ雇人ニ對シ偽計威力ヲ以テ妨害ヲナ

シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以

下ノ罰金ヲ附加ス 農工ノ雇人其雇賃ヲ増サシメ又ハ農工業ノ景況ヲ變

セシムル為メ雇主及ヒ他ノ雇人ニ對シ偽計威力ヲ以テ妨害ヲナ

シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以

下ノ罰金ヲ附加ス 農工ノ雇人其雇賃ヲ増サシメ又ハ農工業ノ景況ヲ變

セシムル為メ雇主及ヒ他ノ雇人ニ對シ偽計威力ヲ以テ妨害ヲナ

シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以

下ノ罰金ヲ附加ス 農工ノ雇人其雇賃ヲ増サシメ又ハ農工業ノ景況ヲ變

セシムル為メ雇主及ヒ他ノ雇人ニ對シ偽計威力ヲ以テ妨害ヲナ

レ物ヲ直ニ取リ上ゲタリ下ゲタリシタモノハ十田カラ百川マテノ立ルナリ

○第九章 官吏瀆職ノ罪

○第一節 官吏公益ヲ害スル罪

第二百七十三條

官吏其管掌ニ係ル法律規則ヲ公布施行セス又ハ他

ノ官吏ノ公布施行ヲ妨害シタル者

ハ二月以上六月以下ノ輕禁錮ニ處シ十圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

ニ處シ十圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加スノ役人カ其支配ニ力規ニ違フ實地ニ行ハズ又ハ他ノ役人ノ之ヲ人カニ違シタリ實地ニ行フ上ニ二十四カラ百四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百七十四條

兵隊ヲ要求シ及ビ之ヲ使用スル權アル官吏地方ノ騷擾其他兵權ヲ以テ鎮撫ス可キ時ニ當リ其處分ヲ為サル者ハ三月以上三年以下ノ輕禁錮ニ處シ二十圓以上百圓以下ノ罰金ヲ附加ス

ノ兵隊ヲ使フコトノ出來ル役人ニ違フ實地ニ行ハズ又ハ他ノ役人ノ之ヲ人カニ違シタリ實地ニ行フ上ニ二十四カラ百四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百七十五條

官吏規則ニ違背シテ商業ヲ為シタル者ハ二十圓以上五百圓以下ノ罰金ニ處ス

ノ役人カ其支配ニ力規ニ違フ實地ニ行ハズ又ハ他ノ役人ノ之ヲ人カニ違シタリ實地ニ行フ上ニ二十四カラ百四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百七十六條

官吏擅ニ威權ヲ用ヒ人ヲシテ其權利ナキコトヲ行ハシメ又ハ其為ス可キ權利ヲ妨害シタル者ハ十一日以上二月以下ノ輕禁錮ニ處シ二十圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

ノ役人カ其支配ニ力規ニ違フ實地ニ行ハズ又ハ他ノ役人ノ之ヲ人カニ違シタリ實地ニ行フ上ニ二十四カラ百四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百七十七條

人ノ身體財產ヲ妨害スルノ犯人アルニ當リ預審判

トノ出來ル役人ノ之ヲ人カニ違シタリ實地ニ行フ上ニ二十四カラ百四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百七十七條

人ノ身體財產ヲ妨害スルノ犯人アルニ當リ預審判

トノ出來ル役人ノ之ヲ人カニ違シタリ實地ニ行フ上ニ二十四カラ百四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百七十七條

人ノ身體財產ヲ妨害スルノ犯人アルニ當リ預審判

トノ出來ル役人ノ之ヲ人カニ違シタリ實地ニ行フ上ニ二十四カラ百四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百七十七條

人ノ身體財產ヲ妨害スルノ犯人アルニ當リ預審判

トノ出來ル役人ノ之ヲ人カニ違シタリ實地ニ行フ上ニ二十四カラ百四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百七十七條

人ノ身體財產ヲ妨害スルノ犯人アルニ當リ預審判

トノ出來ル役人ノ之ヲ人カニ違シタリ實地ニ行フ上ニ二十四カラ百四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百七十七條

人ノ身體財產ヲ妨害スルノ犯人アルニ當リ預審判

トノ出來ル役人ノ之ヲ人カニ違シタリ實地ニ行フ上ニ二十四カラ百四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

事檢事警察官吏其報告ヲ受ケテ速ニ保護ノ處分ヲ為サドル者ハ十五日以上三月以下ノ輕禁錮ニ處シ二十圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス一、体預審判事檢事警察官吏タルモノハ罪人ノ惡事ヲ為ルニ人身ノ身体ヲ家財ナトニ害ヲ為ス罪人アルコトノ告ゲ知ラセテ受ケナカラ現場ニ至リ罪人ヲ捕ヘ害ヲ受ケタ人ヲ助ケル処分ヲ爲サヌトキハ十五日カラ三月マテノ間輕禁錮ニ處シ其上ニ二十四カラ二十四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百七十八條 逮捕官吏法律ニ定メタル程式規則ヲ遵守セズシテ人ヲ逮捕シ又ハ不正ニ人ヲ監禁シタル者ハ十五日以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ二十圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス但監禁日數十日ヲ過ル毎ニ一等ヲ加フ罪人ヲ捕ヘル役人カ法律ニ定メタ書式ヤ手續ヲ守ラシテ人ヲ捕ヘタリ又ハ不正ニ人ヲ牢屋ニ入レタモノハ十五日カラ三月マテノ重禁錮ニ處シ其上ニ二十四カラ二十四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ但シ重禁錮ニ入レタ日數十日ヲ越ヘル處毎ニ一等重クスルナリ

第二百七十九條 司獄官吏程式規則ヲ遵守セズシテ囚人ヲ監禁シ若クハ囚人ヲ出獄セシム可キノ時ニ至リ之ヲ放免セサル者ハ亦前條ノ例ニ同シ獄屋ノ掛ノ役人カ書式ヤ手續ヲ守ラズシテ囚徒ヲ出シヤウニ罰スルナリ

第二百八十條 前二條ニ記載シタル官吏又ハ護送者囚人ニ對シ飲食衣服ヲ屏居シ其他苛酷ノ所為ヲ施シタル者ハ三月以上三年以下ノ重禁錮ニ處シ四十圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

囚人ヲ死傷ニ致シタル時ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ一等ヲ加ヘテ重キニ從テ處斷ス前二條ニ書テアル罪人ヲ捕ヘル役人ヤ牢屋ノ掛ノ役人又ハ囚徒ヲ送リ届ル役人カ囚徒ニ對シ飲食物ヤ食物ヲ減ラシタリ又ハ衣服ヲ脱セタリ其他無理非道ノ取扱ヲナシタモノハ三日カラ三年マテノ重禁錮ニ處シ其上ニ二十四カラ四十圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

又タ前ニ書テアル取扱ヲナシタカ為メ囚徒ヲ殺タリ傷ケタリシタトキハ毆打創傷ノ各ノ罰ニ照シテ同等重ク罰ス併シ一等重クシテモ此條ノ罰ノ方ガ重キトキハ失張リ本條ニ從テ罰スルナリ

第二百八十一條 水火震災ノ際官吏囚人ノ監禁ヲ解ク一ヲ怠リ因テ

死傷ニ致シタル者ハ毆打創傷ノ各本条ニ照シ一等ヲ加フ水難火

徒ノトキ毆打ノ役人ガ毆打ヲ出スコトヲ怠リ夫レカ為メ囚

ノトキ毆打ノ役人ガ毆打ヲ出スコトヲ怠リ夫レカ為メ囚

第二百八十二條 裁判官檢事及ヒ警察官吏被告人ニ對シ罪状ヲ陳述

セシムル為メ暴行ヲ加ヘ又ハ凌虐ノ所為アル者ハ四月以上四年

以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

因テ被告人ヲ死傷ニ致シタル時ハ毆打創傷ノ各本条ニ照シ一等

ヲ加ヘ重キニ從テ處斷ス裁判官檢事及ヒ警察官吏被告人ニ對

又シ又ハ折檻ヲナシタモノハ四月カラ四年マテノ重禁錮ニ

第二百八十三條 裁判官檢察官故ナクシテ刑事ノ訴ヲ受理セス又ハ遷

延シテ審理セサル者ハ十五日以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ五圓

以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

其民事ノ訴ニ係ル者亦同シ裁判官檢察事故ナクシテ罪ノ訴ヲ受理

ヲ付ケヌモノハ十五日カラ三月マテノ重禁錮ニ處シ

其上ニ五圓カラ五十圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

民事ノ訴ヲ受理テザルカ又ハ延シテ處分

第二百八十四條 官吏人ノ囑託ヲ受ケ賄賂ヲ收受シ又ハ之ヲ聽許シ

タル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ四圓以上四十圓以下

ノ罰金ヲ附加ス

因テ不正ノ處分ヲ為シタル時ハ一等ヲ加フ職人カカテ不正

品物ナドノ賄賂ヲ受ケタリ又ハ之ヲ贈ルコトヲ許シタルモノハ

未ダ不正ノ取扱ヒヲナサヌトモ一月カラ一年マテノ重禁錮ニ處

シ其罰金ヲ取リ立ルナリ

若シ賄賂ノ為メ不正ノ取扱ヲナ

第二百八十五條 裁判官民事ノ裁判ニ関シテ賄賂ヲ收受シ又ハ之ヲ聽許シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

因テ不正ノ裁判ヲ為シタル時ハ一等ヲ加フニ係ルハツテ原告又ハ被告カラ頼ヲ受ケ為メニ金錢物品ナドノ賄賂ヲ受取リ又ハ之ヲ贈ルコトヲ許シタルモノハ未ダ不當ノ裁判ヲナサヌトモ二月カラ二年マテノ重禁錮ニ處シ五圓カラ五十圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百八十六條 裁判官檢察官警察官吏刑事ノ裁判ニ関シテ賄賂ヲ收受シ又ハ之ヲ聽許シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

因テ被告人ヲ曲庇シタル者ハ三月以上三年以下ノ重禁錮ニ處シ十圓以上百圓以下ノ罰金ヲ附加ス

其被告人ヲ陷害シタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁錮ニ處シ二十圓以上二百圓以下ノ罰金ヲ附加ス若シ枉斷シタル所ノ刑此刑ヨリ重キ時ハ第二百二十一條第二百二十二條ノ例ニ照シテ反坐ス

裁判官檢察官警察官吏ガ刑事ノ裁判ニ係ルコトヲ頼ヲ受ケ為メニ金錢物品ナトヲ受取タリ又ハ之ヲ贈ルコトヲ許シタルモノハ未タ法令ヲ枉ケヌトモ二月カラ二年マテノ重禁錮ニ處シ五圓カラ五十圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

若シ賄賂ノ爲メニ法令ヲ枉ゲテ囚徒ノ罪ヲ免ルシタモノハ三月カラ三年マテノ重禁錮ニ處シ十圓カラ百圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百八十七條 裁判官檢察官警察官吏賄賂ヲ收受聽許セスト雖モ情

ニ狗カヒ又ハ怨ヲ挾サミ被告人ヲ曲庇陷害シタル者ハ亦前条ノ

例ニ同シ裁判官檢事警察官吏カ賄賂ヲ受ケテ又ハ之ヲ贈ルコトヲ許サヌトモ情愛カラ法ヲ枉ゲテ被告人ノ罪

ヲ免ルシタリ又ハ怨ヲ拘ヒテ罪ノナキ被告人ヲ罪人ニナシタリ

シヤウニ罰スルナリ

第二百八十八條 前數條ニ記載シタル賄賂已ニ收受シタル者ハ之ヲ

沒收シ費用シタル者ハ其價ヲ追徴ス第二百五八條第二四八條第二四八條

アル人カラ頼ミヲ受ケテ已ニ賄賂ヲ受ケテハ賄賂ノ直段ヲ取リ立ツルナリ

○第三節 官吏財産ニ對スル罪被告人カ賄賂ヲ受ケテ

第二百八十九條 官吏自ラ監守スル所ノ金穀物件ヲ窃取シタル者ハ

輕懲役ニ處ス

因テ官ノ文書簿冊ヲ増減變換シ又ハ毀棄シタル時ハ第二百五條

ノ例ニ照シテ處斷ス被告人カ賄賂ヲ受ケテ現リ守テタル金錢穀物其他ノ

若シ役所ノ財物ヲ竊ミ取テ其罪跡ヲ昧マス爲メ役所ノ書物ヤ帳面ヲ増シタリ減シタリ又ハ破リ毀タモノハ第二百五條ニヨリ重懲役ニ處スルナリ

第二百九十條 租稅其他諸般ノ入額ヲ徵收スル官吏正數外ノ金穀ヲ

徵收シタル者ハ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十

圓以下ノ罰金ヲ附加ス租稅其他種々ノ入額ヲ取リ立ル役人ガ取

二月カラ四年マテノ重禁錮ニ處シ五圓カラ五十四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第二百九十一條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ

六月以上二年以下ノ監視ニ付ス此節ニ書テアル役人ガ財産ヲ私

ハ六月カラ二年マテノ監視ヲ科シタルナリ

○第三編 身體財産ニ對スル罪身體ノ罪ニ對スル

○第一章 身體ニ對スル罪身體ノ罪ニ對スル

○第一節 謀殺故殺ノ罪謀殺トハ謀シテ人ヲ殺ス罪ヲ云ヒ

故殺トハ謀シテ人ヲ殺ス罪ヲ云フ

第二百九十二条 豫メ謀リテ人ヲ殺シタル者ハ謀殺ノ罪ト為シ死刑ニ處ス

前ヘ以テ企謀シテ人ヲ殺シタル者ハ謀殺ノ罪ト為シ死刑ニ處ス

第二百九十三条 毒物ヲ施用シテ人ヲ殺シタル者ハ謀殺ヲ以テ論シ

死刑ニ處ス

第二百九十四条 故意ヲ以テ人ヲ殺シタル者ハ故殺ノ罪ト為シ無期徒刑ニ處ス

第二百九十五条 支解折割其他慘刻ノ所為ヲ以テ人ヲ故殺シタル者

死刑ニ處ス

第二百九十六条 重罪輕罪ヲ犯スニ便利ナル為メ又ハ已ニ犯シテ其

罪ヲ免カル、為メ人ヲ故殺シタル者ハ死刑ニ處ス

第二百九十七条 人ヲ殺スノ意ニ出テ詐称誘導シテ危害ニ陥レ死ニ

致シタル者ハ故殺ヲ以テ論シ其豫メ謀ル者ハ謀殺ヲ以テ論ス

第二百九十八条 謀殺故殺ノ行ヒ誤テ他人ヲ殺シタル者ハ仍ホ謀故

殺ヲ以テ論ス

第二百九十九条 殴打創傷ノ罪ヲ犯シタル者ハ創傷

ノ罪ト為シ

第二百九十九条 人ヲ殴打創傷シ因テ死ニ致シタル者ハ重懲役ニ處

ス

人ヲ殴打創傷シタル者ハ重懲役ニ處ス

人ヲ殴打創傷シタル者ハ重懲役ニ處ス

人ヲ殴打創傷シタル者ハ重懲役ニ處ス

人ヲ殴打創傷シタル者ハ重懲役ニ處ス

第二百條 人ヲ毆打創傷シ其兩目ヲ瞎シ兩耳ヲ聾シ又ハ兩肢ヲ折リ及ヒ舌ヲ斷テ陰陽ヲ毀敗シ若クハ知覺精神ヲ喪失セシメ篤疾ニ致シタル者ハ輕懲役ニ處ス

其一目ヲ瞎シ一耳ヲ聾シ又ハ一肢ヲ折リ其他身体ヲ殘虧シ癩疾ニ致シタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁錮ニ處ス
ハ其兩目ヲ瞎シ兩耳ヲ聾シ又ハ兩手ヲ斷テ若クハ頭ナド傷ツケテ陰門陰莖ヲ傷テ立タヌヤウニ傷ツケテ若クハ頭ナドキ病氣ニナラセタルモノハ輕懲役ニ處スルナリ
一ツノ目ヲ瞎シ一ツノ耳ヲ聾シ又ハ一ツノ足ヤ手ナトヲ折リ其他身体ヲ傷テ立タヌヤウニ傷ツケテ若クハ頭ナドヲ重キ禁錮ニ處スルナリ

第二百一條 人ヲ毆打創傷シ二十日以上ノ時間疾病ニ罹リ又ハ職業ヲ營ムト能ハサルニ至ラシメタル者ハ一年以上二年以下ノ重禁錮ニ處ス

其疾病休業ノ時間二十日ニ至ラサル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處ス

疾病休業ニ至ラスト雖モ身体ニ創傷ヲ成シタル者ハ十一日以上一月以下ノ重禁錮ニ處ス
トノ出未ナイ病氣ニシタリ又ハ其ノ職業ヲスルノ出未ナイヤウニシタルモノハ一年以上三年以下ノ重禁錮ニ處スルナリ
若シ其病氣又ハ仕事ヲ休ミタル日數ガ二十日ニ足ラヌトキハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處分スルナリ
若シ病氣ニナラス休業ヲセヌ程ナリトモ身体ニ創ヲ付タルモノハナ一日以上一ヶ月以下ノ重禁錮ニ處分スルナリ
豫メ謀テ人ヲ毆打創傷シ休業癩疾又ハ死ニ致シタル者ハ前數條ニ記載シタル刑ニ照シ各一等ヲ加フ
キ其上創ヲツケ仕度ヲ依ミ又ハ危篤ナ病氣ニナシ合セ夫レニ各一等ヲ加ヘテ罰スルナリ

第三百三條 重罪輕罪ヲ犯スニ便利ナル為メ又ハ已ニ犯シテ其罪ヲ

免カル、為メ人ヲ殴打創傷シタル者ハ亦前条ノ例ニ同シ免キ罪
ヲ犯スニシキ命ガヨイタメニ又ハ犯シタル罪ヲ免レル例ガ
為メニ人ヲ殴チ打キナドシテ創傷ヲ蒙セタルモノハ前ノ箇条ノ例
ト同様ナ
リトス

第三百四條 殴打ニ因リ誤テ他人ヲ創傷シタル者ハ仍ホ殴打創傷ノ

本刑ヲ科ス此人ヲ殴チ打キセンテ創傷ノ本刑ニテ罰ルナリ

第三百五條 二人以上共ニ人ヲ殴打創傷シタル者ハ現ニ手ヲ下シ傷

ヲ成スノ輕重ニ從テ各自ニ其刑ヲ科ス若シ共毆シテ傷ヲ成スノ

輕重ヲ知ルコト能ハサル時ハ其重傷ノ刑ニ照シ一等ヲ減ス但教

唆者ハ減等ノ限ニ在ラス二人以上ノ人ガ一緘ニナリテ人ヲ打チ

人ニ傷ツケタル重キト輕キトニ從テ別々ニ其刑ヲ科スルナリ若

シ一緘ニナリテ人ヲ殴チ打シテ傷ツケテ其中誰レガ輕イカ重イカ分

ラヌトキハ重イ傷ツケテ罰スル刑ニ照シ減等スルコトナ

第三百六條 二人以上共ニ人ヲ殴打スルニ當リ自ラ人ヲ傷セスト雖

モ幫助シテ傷ヲ成サシメタル者ハ現ニ傷ヲ成シタル者ノ刑ニ一

等ヲ減ス二人ヨリ上ヘノ人ニ傷ツケザレドモ傷ツケル手傳ヒテ

タルモノハ現ニ自分テ傷ツケタルモノ

第三百七條 健康ヲ害ス可キ物品ヲ施用シテ人ヲ疾苦セシメタル者

ハ豫メ謀テ殴打創傷スルノ例ニ照シテ處断ス身体ニサハル可キ品

傷ツケケタモノハ例ニ照シ合セテ處分スルナリ

第三百八條 人ヲ殺スノ意ニ非スト雖モ詐稱誘導シテ危害ニ陷レ因

テ疾病死傷ニ致シタル者ハ殴打創傷ヲ以テ論ス人ヲ殺サウト思

欺シテ誘ヒ出シ危キ害ニ陷レ病氣ニシタカ傷ツケ

○第三節 殺傷ニ関スル宥恕及ヒ不論罪殺シタル係ハル宥恕及ヒ罪ヲ

問ハヌコトヲ云フ

第三百九條 自己ノ身体ニ暴行ヲ受クルニ因リ直チニ怒ヲ発シ暴行
 人ヲ殺傷シタル者ハ其罪ヲ宥恕ス但シ不正ノ所為ニ因リ自ラ暴
 行ヲ招キタル者ハ此限ニ在ラス
テ其暴人ヲ殺シ傷ツケタルモラハ其罪ヲ宥恕ノルナリ
 ガラ自分カ正シカラザル所業ヲナシタルヨリ夫ノ乱暴ヲ買込ミ
 タモノハ此ノ限ニアラサルナリ

第三百十條 毆打シテ互ニ創傷シ其手ヲ下スノ先後ヲ知ル能ハサ
 ル者ハ各其罪ヲ宥恕スルヲ得
此ノ人ト彼ノ人ト互ニ毆打シテ
 其罪ヲ宥恕メルコトヲ得ルモノナリ

第三百十一條 本夫其妻ノ姦通ヲ覺知シ姦所ニ於テ直チニ姦夫又ハ
 姦婦ヲ殺傷シタル者ハ其罪ヲ宥恕ス但本夫先ニ姦通ヲ縱容シタ
 ル者ハ此限ニ在ラス
夫カ其妻ノ密通シテオトルコトヲ覺リ其密通
 又ハ姦婦ヲ殺シ傷ツケタルモラハ其罪ヲ宥恕メルナリ
 ラ本夫ガ前ヘ以テ家内ニ密通ヲ許シタリ又ハ知テ結ラヌ振リヲシタ

モノハ此ノ限ニ
 アラサルナリ

第三百十二條 晝間故ナク人ノ住居シタル邸宅ニ入り若クハ門戸牆
 壁ヲ踰越損壞セントスル者ヲ防止スル為メ之ヲ殺傷シタル者ハ
 其罪ヲ宥恕ス
間訊ナクシテ人ノ住居シタル屋敷ノ中ニ入り未
 スルモノヲ防ギ止メンガタメ人ヲ殺シ
 傷ツケタルモノハ其罪ヲ宥恕メルナリ

第三百十三條 前數條ニ記載シタル宥恕スヘキ罪ハ各本刑ニ照シ二
 等又ハ三等ヲ減ス
前ノ數箇條ニ書テアル宥恕スベキ罪ハ
 シテ罰ス
 ルナリ

第三百十四條 身体生命ヲ正當ニ防衛シ已ムヲ得サルニ出テ暴行
 人ヲ殺傷シタル者ハ自己ノ為メ他人ノ為メニスルヲ分タス其罪
 ヲ論セス但不正ノ所為ニ因リ自ラ暴行招キタル者ハ此限ニ在ラス
生命ヲ當リ前ヘニ防キ守リ已ムコトヲ得ス乱暴人ヲ殺シ又ハ傷
 ツケタモノハ自己ノ為メニナシテモ他人ノ為メニナシテモ其差

第三百十五條 左ノ諸件ニ於テ已ムヲ得サルニ出テ人ヲ殺傷シタル者ハ其罪ヲ論セス

一 財産ニ對シテ放火其他暴行ヲ為ス者ヲ防止スルニ出タル時

二 盜犯ヲ防止シ又ハ盜賊ヲ取還スルニ出タル時

三 夜間故ナク人ノ住居シタル邸宅ニ入り若クハ門戸牆壁ヲ踰越損

壞スル者ヲ防止スルニ出タル時

左ニ書テアル管轄ニ於テ已ムコトヲ得スシテ人ヲ殺シタルハ何ノ財産(即チ不動産)ニ對シテ放火ヲシタルトキ
 (一) 盜賊ヲ防止スルニ出タル時
 (二) 盜犯ヲ防止シ又ハ盜賊ヲ取還スルニ出タル時
 (三) 夜間故ナク人ノ住居シタル邸宅ニ入り若クハ門戸牆壁ヲ踰越損壞スル者ヲ防止スルニ出タル時

第三百十六條 身体財産ヲ防衛スルニ出ルト雖モ已ムヲ得サルニ

非スシテ害ヲ暴行人ニ加ヘ又ハ危害已ニ去リタル後ニ於テ勢ニ

乘シ仍ホ害ヲ暴行人ニ加ヘタル者ハ不論罪ノ限ニ在ラス但情狀

ニ因リ第三百十三條ノ例ニ照シ其罪ヲ宥恕スルヲ得

守ル爲メナレトモ其事情已ムコトヲ得サルニアラスシテ暴行人ニ害ヲ與ヘ又ハ危害キコトハ已ニ済ミタル後ニ於テ勢ニ乘ツテ尚ホ又タ乱暴人ヲ害シタルモノハ不論罪ノ限ニ在ラス但情狀ニ因リ第三百十三條ノ例ニ照シ合セテ其罪ヲ宥恕スルナ

○第四節 過失殺傷ノ罪

第三百十七條 疎虞懈怠又ハ規則慣習ヲ遵守セス過失ニ因テ人ヲ死

ニ致シタル者ハ二十圓以上二百圓以下ノ罰金ニ處ス

ハ規則及ヒ慣習ヲ守ラス過失ニ因テ人ヲ殺シタルモノ

第三百十八條 過失ニ因テ人ヲ創傷シ癡篤疾ニ致シタル者八十圓以

上百圓以下ノ罰金ニ處ス過チニテ人ヲ傷ケ一ニ生後ニ立タヌ身ヲ
ノハ十四カヲ百四マテ
ノ罰金ヲ取リ立ルナリ

第三百十九條 過失ニ因テ人ヲ創傷シ疾病休業ニ至ラシメタル者ハ

二圓以上五十圓以下ノ罰金ニ處ス過チテ人ニ傷ツケ其人病ヲ煩
ニナシタルモノハ二十四カラ五
十四マテノ罰金ヲ取ルナリ

第五節 自殺ニ関スル罪自命テ死スルコト
ニ係ル罪ヲ云フ

第三百二十條 人ヲ教唆シテ自殺セシメ又ハ囑託ヲ受ケテ自殺人ノ

為メニ手ヲ下シタル者ハ六月以上三年以下ノ輕禁錮ニ處シ十圓

以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス其他自殺ヲ補助シタルモノハ一

等ヲ減ス人ヲ勸メテ自殺セシメタリ又ハ頼マレテ自殺人ノ為メ
ニ自命カテテ自命シテ自殺ヲサセタモノハ六ケ月カラ三
年マテノ輕禁錮ニ處シ其ノ上二十四カラ五十四マテノ罰金ヲ取リ
立ルナリ其他自殺ノ手傳ヲシタモノハ其罪ヲ一等減ラシテ罰ス
ルナ

第三百二十一條 自己ノ利ヲ圖リ人ヲ教唆シテ自殺セシメタル者ハ

重懲役ニ處ス自命ノ利益ヲ謀リ人ヲ教唆テ自殺セ
シメタルモノハ重懲役ニ處スルナリ

第六節 擅ニ人ヲ逮捕監禁スル罪氣力ニテ人ヲ捕ヘタル罪ヲ云フ
ニ人ヲ自任ニハレル罪ヲ云フ

第三百二十二條 擅ニ人ヲ逮捕シ又ハ私家ニ監禁シタル者ハ十一日

以上二月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加

ス但監禁日數十日ヲ過ル毎ニ一等ヲ加フ氣力勝手ニ人ヲ捕ヘタ
タリシタモノハ十一日以上二ケ月以下ノ重禁錮ニ處シ其上ニ二
四カラ二十四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ但其間込置キタル日數
十日ヲ越ヘル每其罪
一等重クスルナリ

第三百二十三條 擅ニ人ヲ監禁制縛シテ殴打拷責シ又ハ飲食衣服ヲ

屏居シ其他苛刻ノ所為ヲ施シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁

錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス勝手ニ人ヲ閉込メ
縛リ又ハ殴打ヲ打キ
拷問シ又ハ飲食モ衣服モ与ヘズ其他苛細キ仕業ヲシタルモノハ
二ケ月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓カラ三十圓マテノ罰金

ヲ取リ立ルナリ

第三百二十四條 前條ノ罪ヲ犯シ因テ人ヲ疾病死傷ニ致シタル者ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス前ノ箇條ノ罪ヲ犯シ

又ハ殺シ又ハ傷ツケナドシタモノハ毆打創傷ノ科ノ本條ニ照ラシ合セテ重イガテ罰スルナリ

第三百二十五條 擅ニ人ヲ監禁シ水火震災ノ際其監禁ヲ解クトテ急

リ因テ死傷ニ致シタル者ハ亦前條ノ例ニ同シ急リニ人ヲ拘留シ

キ災ニ逢ヒ其閉込置キタル人ヲ解キ放スコトヲ急リテ傷ヲ蒙ハセタリ又ハ死ニ至ラシメタルモノハ亦夕前ノ箇條ノ例ニ同シコ

トナ

○第七節 脅迫ノ罪脅シ迫ル罪ヲ云フ

第三百二十六條 人ヲ殺サント脅迫シ又ハ人ノ住居シタル家屋ニ放

火セント脅迫シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓

以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

毆打創傷其他暴行ヲ加ヘント脅迫シ又ハ財産ニ放火シ及ヒ毀壞

劫掠セント脅迫シタル者ハ十一日以上二月以下ノ重禁錮ニ處シ

二圓以上十圓以下ノ罰金ヲ附加ス人ヲ殺サント脅ヤカシタル人

迫リタルモノハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ其上二圓カラ二十四マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

毆チ打キ創ヲソケ其他器ヲ取ラント迫マリタルモノハ十一日以上二

ケ月以下ノ重禁錮ニ入レ其上ニ二圓カラ二十四マテノ罰金ヲ取リ立テルナリ

第三百二十七條 兇器ヲ持シテ前條ノ罪ヲ犯シタル者ハ各一等ヲ加

ス兇器トハ及物ノタグヒヲ云フ其兇器ヲ持テ前條ノ罪ヲ犯シタルモノハ其罪一等ヲ重クスルナリ

第三百二十八條 親屬ニ害ヲ加フ可キトテ脅迫シタル者ハ亦前

二條ノ例ニ同シ親屬ノモノニ害ヲナサント脅カシタルモノハ亦夕前ノ二條ト同様ナリ

第三百二十九條 此節ニ記載シタル罪ハ脅迫ヲ受ケタル者又ハ其親

屬ノ告訴ヲ待テ其罪ヲ論ス此節ニ書テアル罪ハ脅迫レタルモノノ

問フ
ナリ

○第八節 墮胎ノ罪ル子ヲ墮シタ

第三百三十條 懷胎ノ婦女藥物其他ノ方法ヲ以テ墮胎シタルモノハ

一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處ス妊孕タル女子ヲ以テカ文ハ
其他ノ方法ヲ以テ子ヲ墮シタ
ルモノハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處スルナリ

第三百三十一條 藥物其他ノ方法ヲ以テ墮胎セシメタル者ハ亦前條

ニ同シ因テ婦女ヲ死ニ致シタル者ハ一年以上三年以上ノ重禁錮

ニ處ス藥ヲ以テカ又ハ其他ノ仕カデ子ヲ墮サシメタルモノハ亦
ニ死シタルトキハ一年カテ三
年マテノ重禁錮ニ處スルナリ

第三百三十二條 醫師穩婆又ハ藥商前條ノ罪ヲ犯シタル者ハ各一等

ヲ加フ醫者產婆又タハ藥屋前へノ罪ヲ犯シタルモノ
ハ各々其罪ヲ一等加へテ重クスルナリ

第三百三十三條 懷胎ノ婦女ヲ威逼シ又ハ誑騙シテ墮胎セシメタル

者ハ一年以上四年以下ノ重禁錮ニ處ス騙シテ子ヲ墮サセタル
モ
重キ禁錮ニ處スルナリ

第三百三十四條 懷胎ノ婦女ナルヲ知テ毆打其他暴行ヲ加ヘ因テ

墮胎ニ至ラシメタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁錮ニ處ス其墮

胎セシムル意ニ出タル者ハ輕懲役ニ處ス知テ毆打キ其他ノ暴
行ヲ加ヘタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁錮ニ處ス其墮胎
ニ至ラシメタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁錮ニ處ス其墮胎
セシムル意ニ出タル者ハ輕懲役ニ處ス

第三百三十五條 前二條ノ罪ヲ犯シ因テ婦女ヲ癡篤疾又ハ死ニ致シ

タル者ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ重ニ從テ處断ス前二條ノ罪ヲ
犯シタル者ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ重ニ從テ處断ス

第九節 幼者又ハ老疾者ヲ遺棄スル罪遺棄タル者ハ一
月以上一年以下ノ重禁錮ニ處ス

第三百三十六條 八歳ニ滿サル幼者ヲ遺棄シタル者ハ一月以上一年

以下ノ重禁錮ニ處ス遺棄タル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處ス

第三百三十七條 遺棄タル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處ス

以下ノ重禁錮ニ處ス遺棄タル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處ス

第三百三十八條 遺棄タル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處ス

以下ノ重禁錮ニ處ス遺棄タル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處ス

第三百三十九條 遺棄タル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處ス

以下ノ重禁錮ニ處ス遺棄タル者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處ス

以下ノ重禁錮ニ處ス

自ラ生活スルニ能ハサル老者疾病者ヲ遺棄シタル者亦同シハ成
ラヌ小見ヲ棄テタルモ一ケ月以
上一年以下ノ重禁錮ニ處スルナリ
自ラテ今時ヲ送リテ暮スコトノ出来ヌ老人ヤ
病人ヲ棄テタルモノモ亦同シク罰スルナリ

第三百三十七條 八歳ニ滿サル幼者又ハ老疾者ヲ寥闕無人ノ地ニ遺
棄シタル者ハ四月以上四年以下ノ重禁錮ニ處ス
ハ歳ニ減ラズ人
供ヤ老人ヤ病人

ヲ寢シキ人ノ居ラヌ處ニ棄テタルモノハ
四月カラ四年マテノ重禁錮ニ處スルナリ

第三百三十八條 給料ヲ得テ人ノ寄託ヲ受ケ保養ス可キ者前二條ノ
罪ヲ犯シタル時ハ各一等ヲ加フ
給料ヲ人ヨリ受ケ取り頼マレテ
養育テルベキモノカ前ノ二ケ條

ノ罪ヲ犯シタルトキハ各一
等ヲ加ヘテ重クスルナリ

第三百三十九條 幼者老疾者ヲ遺棄シ因テ瘵疾ニ致シタル者ハ輕懲
役ニ處シ篤疾ニ致シタル者ハ重懲役ニ處シ死ニ致シタル者ハ有

期徒刑ニ處ス
小見老人病人ヲ棄テタルモノハ輕キ懲役ニ處シ甚シキ瘵疾ニ
ナシタルモノハ重キ懲役ニ處スルナリ

第三百四十條 自己ノ所有地又ハ看守ス可キ地内ニ遺棄セラレタル
幼者老疾者アルヲ知テ之ヲ扶助セヌ又ハ官署ニ申告セサル者

ハ十五日以上六月以下ノ重禁錮ニ處ス

若シ疾病ニ罹リ昏倒スル者アルヲ知テ扶助セヌ又ハ申告セサ
ル者亦同シ
老人病人ノ所有ノ地面又ハ看守ルベキ場所ニ棄テタル小見
ハ十五日以上六月以下ノ重禁錮ニ處スルナリ

若シ又ハ病氣ニテ人ノ打倒シタルモノヲ知テ扶
ケズ又ハ病氣ニテ人ノ打倒シタルモノヲ知テ扶

○第十節 幼者ヲ略取誘拐スル罪
第三百四十一條 十二歳ニ滿サル幼者ヲ略取シ又ハ誘拐ノ自ラ藏匿

シ若クハ他人ニ交付シタル者ハ二年以上五年以下ノ重禁錮ニ處

シ十圓以上百圓以下ノ罰金ヲ附加ス
シテハ他人ニ渡シタルモノハ二十年以上五年以下ノ罰金ヲ取ルナリ

第三百四十二條 十二歳以上二十歳ニ滿サル幼者ヲ略取シテ自ラ藏

匿シ若クハ他人ニ交付シタル者ハ一年以上三年以下ノ重禁錮ニ

處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス其誘拐シテ自ラ藏匿シ

若クハ他人ニ交付シタル者ハ六月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ

二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

ノ歳シタリ又ハ他人ニ渡シタルモノハ一年以上三年以下ノ重禁錮ニ處シテ自ラ藏匿シ

テ連レ出シ其ノ上ニ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ取ルナリ

第三百四十三條 略取誘拐シタル幼者ナルヲ知テ自己ノ家屬僕婢

ト爲シ又ハ其他ノ名称ヲ以テ之ヲ收受シタル者ハ前二條ノ例ニ照シ

各一等ヲ減ス

タリ又ハ其他ノ名ヲ付ケテ人ヨリ受取リタルモノハ

第三百四十四條 前數條ニ記載シタル罪ハ被害者又ハ其親屬ノ告訴

ヲ待テ其罪ヲ論ス但略取誘拐セラレタル幼者式ニ從テ婚姻ヲ為

シタル時ハ告訴ノ効ナシ

シナカラ取サレテハ其ノ罪ヲ待ツテ其罪ヲ論スルナリ

第三百四十五條 二十歳ニ滿サル幼者ヲ略取誘拐シテ外國人ニ交付

シタル者ハ輕懲役ニ處ス

○第十一節 猥褻姦淫重婚ノ罪

第三百四十六條 十二歳ニ滿サル男女ニ對シ猥褻ノ所行ヲ為シ又ハ

十二歳以上ノ男女ニ對シ暴行脅迫ヲ以テ猥褻ノ所行ヲ為シタル

者ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰

金ヲ附加ス十二歳以上ノ男女ニ對シテノ罰金ヲ附加ス十二歳以上ノ男女ニ對シテ

第三百四十七條 十二歳ニ滿サル男女ニ對シ暴行脅迫ヲ以テ猥褻ノ

所業ヲ為シタル者ハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ四圓以上

四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス十二歳ニ成ラズ男女ニ向テ暴行脅迫

ノハ二月以上二年以下ノ重禁錮ニ處シ其ノ上ニ

第三百四十八條 十二歳以上ノ婦女ヲ強姦シタル者ハ輕懲役ニ處ス

藥酒等ヲ用ヒ人ヲ昏睡セシメ又ハ精神ヲ錯乱セシメテ姦淫シタ

ル者ハ強姦ヲ以テ論ス十二歳ヨリ上ノ婦女ヲ強姦シタル者ハ輕

第三百四十九條 十二歳ニ滿サル幼女ヲ姦淫シタル者ハ輕懲役ニ處

ス若シ強姦シタル者ハ重懲役ニ處ス十二歳ニ至ラズ又ハ輕懲役ニ處

第三百五十條 前數條ニ記載シタル罪ハ被害者又ハ其親屬ノ告訴ヲ

待テ其罪ヲ論ス前ノ親屬ノ許ヘテ其罪ヲ論スルナリ

第三百五十一條 前數條ニ記載シタル罪ヲ犯シ因テ人ヲ死傷ニ致シ

タル者ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ重キニ從テ處斷ス但強姦ニ因

テ瘡篤疾ニ致シタル者ハ有期徒刑ニ處シ死ニ致シタル者ハ無期

徒刑ニ處ス前ノ條々ニ書キタル罪ヲ犯シ夫レカ爲メ人ヲ殺シ又

第三百五十二條 十六歳ニ滿サル男女ノ淫行ヲ勸誘シテ媒合シタル

者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰

金ヲ附加ス十六歳ニ至ラズ男女ノ淫行ヲ勸メテ媒合シタル者

ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ其ノ上ニ二圓カ

百五十九

ラ二十回マテノ罰
金ヲ取リ立ルナリ

第三百五十三條 有夫ノ婦姦通シタル者ハ六月以上二年以下ノ重禁

錮ニ處ス其相姦スル者亦同シ

此條ノ罪ハ本夫ノ告訴ヲ待テ其罪ヲ論ス但本夫先ニ姦通ヲ縱容

シタル者ハ告訴ノ効ナシ夫アル婦人カ密通シタルトキハ六月

以上二年以下ノ重禁錮ニ處スルナリ其

相姦モ亦同様

此箇条ノ罪ハ本夫ノ訴ヘテ待テ其罪ヲ論フナリ併シ本夫カ前以

第三百五十四條 配偶者アル者重ネテ婚姻ヲ為シタル時ハ六月以上

二年以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

配偶者ノアルモノカ又々重テ婚嫁ヲ為シタルトキハ六月以

上二年以下ノ重禁錮ニ處シ其上ニ五圓カラ五十圓マテノ罰金ヲ

取リ立

○第十二節 誣告及ヒ誹毀ノ罪

第三百五十五條 不實ノ事ヲ以テ人ヲ誣告シタル者ハ第二百二十條

ニ記載シタル偽証ノ例ニ照シテ處斷ス真正ニナキコトヲ作ラヘ

ニ云フタルモノハ第二百二十條ニ書テ

第三百五十六條 誣告ヲ為スト雖モ被告人ノ推問ヲ始メサル前ニ於

テ誣告者自首シタル時ハ本刑ヲ免ス誣告即チ偽リヲ真正ノ如ク

告人ノ吟味ヲ始メヌ前ニ於テ誣言シタル

第三百五十七條 誣告ニ因テ被告人刑ニ處セラレタル時ハ第二百二

十一條第二百二十二條ニ記載シタル例ニ照シテ處斷ス誣告ニヨ

人ハ巴ニ刑ニ處セラレタルトキハ第二百二十一條第ニ

第三百五十八條 惡事醜行ヲ摘發シテ人ヲ誹毀シタル者ハ事實ノ有

無ヲ問ハス左ノ例ニ照シテ處斷ス

一公然ノ演説ヲ以テ人ヲ誹毀シタル者ハ十一日以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

二書類画圖ヲ公布シ又ハ雜劇偶像ヲ作為シテ人ヲ誹毀シタル者ハ十五日以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ五圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

取ナリ立ルニシテ三月以下ノ重禁錮ニ處シ其ノ上ニ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

第三百五十九條 死者ヲ誹毀シタル者ハ誣罔ニ出タルニ非サレハ前條ノ例ニ照シテ處断スルヲ得ス

第三百六十條 醫師藥商穩婆又ハ代言人辯護人代書人若クハ神官僧侶其身分職業ニ於テ委託ヲ受ケタル事ニ因リ知得タル陰私ヲ漏シタル者ハ誹毀ヲ以テ論シ十一日以上三月以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス但裁判所ノ呼出ヲ受ケテ事實ヲ陳述スル者ハ此限ニ在ラス

第三百六十一條 此節ニ記載シタル誹毀ノ罪ハ被害者又ハ死者ノ親屬ノ告訴ヲ待テ其罪ヲ論ス

此節ニ書テアル人ヲ誹毀ル者ハ其親屬ノ告訴ヲ待テ其罪ヲ論ス

第十三節 祖父母父母ニ對スル罪

祖父母母ニ對シテナシタル罪ヲ云フ

第三百六十二條 子孫其祖父母父母ヲ謀殺故殺シタル者ハ死刑ニ處ス

其自殺ニ關スル罪ハ凡人ノ刑ニ照シテ加ス及ヒ子孫其祖父母母

ハ死罪ニ照シテ加スルナリ

第三百六十三條 子孫其祖父母父母ニ對シテ殴打創傷ノ罪其他監禁脅

迫遺棄誣告誹毀ノ罪ヲ犯シタル者ハ各本條ニ記載シタル凡人ノ

刑ニ照シテ加フ但瘡疾ニ致シタル者ハ有期徒刑ニ處シ篤疾

ニ致シタル者ハ無期徒刑ニ處シ死ニ致シタル者ハ死刑ニ處ス

第三百六十四條 子孫其祖父母父母ニ對シテ衣食ヲ供給セズ其他必要

ナル奉養ヲ缺キタル者ハ十五日以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二

圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス因テ疾病又ハ死ニ致シタル者

第三百六十五條 祖父母父母ニ對シテ殺傷ノ罪ハ特別ノ宥恕及ヒ不

論罪ノ例ヲ用フルヲ得ズ但其犯ス時知ラサル者ハ此限ニ在ラ

ズ祖父母母ヲ殺スルハ特別ノ宥恕及ヒ不論罪ヲ

第二章 財産ニ對スル罪

○第一節 窃盗ノ罪人ノ持物ナドヲ

第三百六十六條 人ノ所有物ヲ窃取シタル者ハ窃盗ノ罪ト為シ二月

以上四年以下ノ重禁錮ニ處ス人ノ持テタル物ヲ盗ミ取リタルモ

月以上四年以下ノ重禁錮ニ處スルナリ

第三百六十七條 水火震災其他ノ變ニ乘シテ窃盗ヲ犯シタル者ハ六

月以上五年以下ノ重禁錮ニ處ス水ヤ火ヤ地震其他ノ變ニ付ケ込

ノハ六ヶ月カラ五年マテノ重キ禁錮ニ處スルナリ

第三百六十八條 門戶牆壁ヲ踰越損壞シ若クハ鎖鑰ヲ開キ邸宅倉庫

ニ入り窃盗ヲ犯シタル者又前條ニ同シ門戶ノ垣ナトヲ越ヘタリ又ハ

ヤ倉庫ニ入りテ物ヲ盗ミ取リタルモノハ亦夕前ノ條ニ同シ

第三百六十九條 二人以上共ニ前三條ノ罪ヲ犯シタル者ハ各一等ヲ

加フ二人カラ上ノ人ガ共ニ前ノ三ヶ條ノ罪ヲ犯シタルトキハ各一等ツ、加ヘテ重ク罰スルナリ

第三百七十條 兇器ヲ携帯シテ人ノ住居シタル邸宅ニ入り窃盗ヲ犯

シタル者ハ輕懲役ニ處ス刃物ヲ提ゲテ人ノ住ミタル屋敷へ入り

輕懲役ニ處スルモノハ

第三百七十一條 自己ノ所有物トシテ他人ニ交付シ又ハ官

署ノ命令ニ因リ他人ノ看守シタル時之ヲ窃取シタル者ハ窃盗ヲ

以テ論ス自分ノ品物トシテ他人ニ渡シタリ又タハ役取リ

タルモノハ矢張り窃盗ノ罪ヲ以テ論スルナリ

第三百七十二條 田野ニ於テ穀類菜菓其他ノ產物ヲ窃取シタルモノ

ハ一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處ス田野ニ於テ穀物野菜其他ノ

一月以上一年以下ノ重禁錮ニ處スルナリ

第三百七十三條 山林ニ於テ竹木礦物其他ノ產物ヲ窃取シ又ハ川澤

池沼湖海ニ於テ人ノ生養シ若クハ營業ニ関スル產物ヲ窃取シタ

ル者ハ亦前條ニ同シ山林川澤池沼湖海ニ於テ人カ養シ又

第三百七十四條 牧場ニ於テ牧畜ノ獸類ヲ竊取シタルモノハ二月以
上二年以下ノ重禁錮ニ處ス牧場ニ於テ養フタル畜ルイヲ盗ミト

第三百七十五條 此節ニ記載シタル輕罪ヲ犯サントシテ未タ遂ケサ
ル者ハ未遂犯罪ノ例ニ照シテ處斷ス此節ニ書イテアル輕キ罪ヲ

第三百七十六條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ
六月以上二年以下ノ監視ニ付ス此節ニ書イテアル罪ヲ犯シ輕キ

第三百七十七條 祖父母父母夫妻子孫及ヒ其配偶者又ハ同居ノ兄弟
姊妹互ニ其財物ヲ竊取シタル者ハ竊盜ヲ以テ論スルノ限ニ在ラ

ス若シ他人共ニ犯シテ財物ヲ分チタル者ハ竊盜ヲ以テ論ス祖父母
父夫妻子孫及ヒ其配偶者又ハ同居ノ兄弟姊妹互ニ其財物ヲ
竊取シタル者ハ竊盜ノ罪ト云レヌナリ併シナカラ他人ト共ニ
謀ツテ其盜ミタリタル者ハ竊盜ノ罪ト云レヌナリ

○第二節 強盜ノ罪

第三百七十八條 人ヲ脅迫シ又ハ暴行ヲ加ヘテ財物ヲ強取シタル者
ハ強盜ノ罪ト為シ輕懲役ニ處ス人ヲ脅迫シタルリ又ハ亂暴ナ所業

第三百七十九條 強盜左ニ記載シタル情狀アル者ハ一個毎ニ一等ヲ
加フ

一 二人以上共ニ犯シタル時
二 兇器ヲ携帯シテ犯シタル時強盜ノ中デモ左ニ書イテアル罪ノ重クスル

リナ
一(一)人カシラ上ヘノ人テ
一(二)及物ヲ提ケテ
犯シタルトキ

第三百八十條 強盗人ヲ傷シタル者ハ無期徒刑ニ處シ死ニ致シタル

者ハ死刑ニ處スニ強盗ヲシテ人ヲ殺シタルトキハ死刑ニスルナリ

第三百八十一條 強盗婦女ヲ強姦シタル者ハ無期徒刑ニ處ス人ヲ無

理ニ姦淫シタルモトハ
無期徒刑ニ逢ハスナリ

第三百八十二條 窃盗財ヲ得テ其取還ヲ拒ク為メ臨時暴行脅迫ヲ為

シタル者ハ強盗ヲ以テ論ス窃盗ニタル品物ヲ其持主ニ見付ケ

キ乱暴ナ野業ヲナシタル人ヲ威シタルシ
タモノハ矢張り強盗トシテ論スルナリ

第三百八十三條 藥酒等ヲ用ヒ人ヲ醉迷セシメ其財物ヲ盜取シタル

者ハ強盗ヲ以テ論シ輕懲役ニ處ス藥酒ナドヲ用ヒテ人ヲ醉ハ

ノ財物ヲ盜シタルモトハ強盗ノ罪
ヲ以テ論シ輕懲役ニ處スルナリ

第三百八十四條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シ減輕ニ因テ輕罪ノ刑ニ

處スル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス此ノ節ニ書キ載セテ

ヲ輕クセラレ輕罪ノ刑ニ處分セラレタルモノ
ハ六月カラ二年マテノ監視ヲ申シ付ルナリ

○第三節 遺失物理藏物ニ關スル罪 遺失物理藏物

第三百八十五條 遺失及ヒ漂流ノ物品ヲ拾得テ隱匿シ所有主ニ還付

セス又ハ官署ニ申告セサル者ハ十一日以上三月以下ノ重禁錮ニ

處シ又ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス遺失物ヤ流レツイタ品

之ヲ持主ニ返ヘサズ又ハ從旁ニモ申シ出サルモノハ十一日カ

ラ三月マテノ重禁錮ニ處スルカ又ハ二圓カラ二十四マテノ罰

金ヲ取リ
第三百八十六條 他人ノ所有地内ニ於テ埋藏ノ物品ヲ掘得テ隱匿シ

タル者亦前條ニ同シ他人ノ持チナル地面内ニテ掘出シタル品物

スル
ナリ

第三百八十七條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シタル者ハ第三百七十七

條ニ掲ケタル親屬ニ係ル時ハ其罪ヲ論セス此節ニ書テアル罪ヲ犯シタルモノハ第

三百七十七條ニ記シテアル親屬ニ係ル
トキハ其罪ヲ問ハズ無罪トナルナリ

○第四節 家資分散ニ關スル罪身代分散ニ係
ル罪ヲ云フ

第三百八十八條 家資分散ノ際其財産ヲ藏匿脱漏シ又ハ虚偽ノ負債

ヲ増加シタル者ハ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處ス

情ヲ知テ虚偽ノ契約ヲ承諾シ若クハ其媒介ヲ為シタル者ハ一等

ヲ減ス身代分散ノトキ其家財ヲ藏クシタリ又ハ借リテオラヌ偽
リノ借財ヲ増シ加ヘタルモノハ二月カラ四年マテノ重禁
錮ニ處ス

第三百八十九條 家資分散ノ際簿ノ類ヲ藏匿毀棄シ若クハ分散決

定ノ後債主中一人又ハ數人其負債ヲ私償シテ他ノ債主ヲ害シタ

ル者ハ一月以上二年以下ノ重禁錮ニ處ス身代分散ノトキ帳面ノ
類ヲ藏シタリ毀リ棄テ

タリ又ハ分散ノ定リタル後債主一人カ數人カ自分等ノ貸
シタルモノタケ勝手ニ償ヒ外ノ債主ニ檢ヲサセタモノハ一月カ
ラ二年マテノ重禁錮ニ處スルナリ

○第五節 詐偽取財及ヒ受寄財物ニ關スル罪詐偽シテ人ノ財ヲ取リ
又タハ人ヨリ頼マレタ
財物ニ
係ル罪

第三百九十條 人ヲ欺罔シ又ハ恐喝シテ財物若クハ証書類ヲ騙取シ

タル者ハ詐偽取財ノ罪トナシ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處シ

四圓以上四十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

因テ官私ノ文書ヲ偽造シ又ハ増減變換シタル者ハ偽造ノ各本條

ニ照シ重キニ從テ處斷ス証文ノ類ヲ騙リ取リタルモノハ詐偽
取財ノ罪ト云フテ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處分
シ其上ニ四圓カラ四十圓マテノ罰金ヲ取リ立ルナリ

後又ハ証書類ヲ質セ作ツタリ又ハ字數ヲ増シタリ減ラシタ
リシテ書換ヘタモノハ偽造ノ各本條ニ照ラシ合セテ處分スルナ

第三百九十一條 幼者知慮淺薄又ハ人ノ精神錯乱シタルニ乘シテ其

財物若クハ証書類ヲ授與セシメタル者ハ詐偽取財ヲ以テ論ス

ノ知慮ノ淺キモノヤ又ハ人ノ心ノ亂レテ間違フタルモノニ付ケルニテ其ノ財物ヤ証文ノ類ヲ渡セタルモノハ詐偽取財ノ罪トシテ論ス

第三百九十二條 物件ヲ販賣シ又ハ交換スルニ當リ其物質ヲ變シ

クハ分量ヲ偽リテ人ニ交付シタル者ハ詐偽取財ヲ以テ論ス

タリ又ハ取換ヘタリスルトキ其物ノ質ヲ更ヘタリ又ハ目方ナ

第三百九十三條 他人ノ動産不動産ヲ冒認シテ販賣交換シ又ハ抵當

典物ト為シタル者ハ詐偽取財ヲ以テ論ス

自己ノ不動産ト雖モ己ニ抵當典物ト為シタルヲ欺隱シテ他人ニ

賣與シ又ハ重ネテ抵當典物ト為シタル者亦同シ

ノ動産不動産ヲ自分ノモノトシテ

第三百九十四條 前數條ニ記載シタル罪ヲ犯シタル者ハ六月以上二

年以下ノ監視ニ付ス

前ノ數條ニ書テアル罪ヲ犯シタルモノハ六月カラ二年マテノ監視ヲ申付ルナリ

第三百九十五條 受寄ノ財物借用物又ハ典物其他委託ヲ受ケタル金

額物件ヲ費消シタル者ハ一月以上二年以下ノ重禁錮ニ處ス若シ

騙取拐帶其他詐偽ノ所為アル者ハ詐偽取財ヲ以テ論ス

レハ人ニ頼マ

借リタル品ヲモノ又ハ貨物其他委託セラレタ金子ヤ手形ノヤウナ

ルモノヲ使ヒ込ミタルモノハ一月カラ二年マテノ重禁錮ニ處ス

第三百九十六條 自己ノ所有ニ係ルト雖モ官署ヨリ差押ヘタル物件

ヲ藏匿脱漏シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處ス但家資

分散ノ際此罪ヲ犯シタル者ハ第三百八十八條ノ例ニ照シテ處斷

ス

ス

ス自分ノ物テモ從テヨリ差押ヘラレタル品物ヲ藏シタリ他ハ
ナカラ身代限スルトキ此罪ヲ犯シタル
モノハ第三百八十八條テ罰スルナリ

第三百九十七條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯サントシテ未タ遂ケサル

者ハ未遂犯罪ノ例ニ照シ處断ス此節ニ書テアル罪ヲ犯カソウト

照シモハ未遂犯罪ノ例ニ

第三百九十八條 此節ニ記載シタル罪ヲ犯シタル者第三百七十七條

ニ掲ケタル親屬ニ係ル時ハ其罪ヲ論セス此節ニ記シテアル罪

係ルトキハ其罪ヲ問ハヌナリ

○第六節 贓物ニ關スル罪 取テ物品ニ係

第三百九十九條 強竊盜イ贓物ナルヲ知テ之ヲ受ケ又ハ寄藏故買

シ若クハ牙保ヲ為シタル者ハ一月以上三年以下ノ重禁錮ニ處シ

三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ附加ス強盜ヤ竊盜ノ盜シテキタ品

リ又ハ頼マレテ買フタリ又ハ重禁錮ニ其他賣買ノ世話ナドヲ
シタモノハ一月以上三年以下ノ重禁錮ニ其ノ上ニ二四カラ
ヲ取リ立ルナリ

第四百條 前條ノ罪ヲ犯シタル者ハ六月以上二年以下ノ監視ニ付ス

前ニ書イテアル罪ヲ犯シタモノハ六月ヨリ二

第四百一條 詐偽取財其他ノ犯罪ニ關シタル物件ナルヲ知テ之ヲ

受ケ又ハ寄藏故買シ若シクハ牙保ヲ為シタル者ハ十一日以上一

年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ノ附加ス詐偽

リタル品物其他ノ罪ニテ得タル物品ナルコトヲ知リナガラ贖

フタリ又ハ頼マレテ藏シタリ其他賣買ノ世話ナトヲシタモノハ

○第七節 放火失火ノ罪 放火ノ罪ヲ犯シタル者

第四百二條 火ヲ放テ人ノ住居シタル家屋ヲ燒燬シタル者ハ死刑ニ

處ス燒燬タツケテ人ノ住居ニ逢ハスナリ

第四百三條 火ヲ放テ人ノ住居セサル家屋其他ノ建造物ヲ燒燬シタ

ル者ハ無期徒刑ニ處ス火ヲ放ケテ人ノ住居セサル家屋其他ノ建造物ヲ燒燬シタ

第四百四條 火ヲ放テ廢屋及ヒ柴草肥料等ヲ貯フル屋舎ヲ燒燬シタ

ル者ハ重懲役ニ處ス火ヲ放ケテ廢屋及ヒ柴草肥料等ヲ貯フル屋舎ヲ燒燬シタ

第四百五條 火ヲ放テ人ヲ乗載シタル船舶汽車ヲ燒燬シタル者ハ死

刑ニ處ス

其人ヲ乗載セサル船舶汽車ニ係ル時ハ重懲役ニ處ス火ヲ放ケテ

先刑ニ處スルナリ船舶汽車ニ係ル時ハ重懲役ニ處ス

第四百六條 火ヲ放テ山林ノ竹木田野ノ穀菜又ハ露積シタル柴草竹

木其他ノ物件ヲ燒燬シタル者ハ輕懲役ニ處ス火ヲ放ケテ山林ノ竹木田野ノ穀菜又ハ露積シタル柴草竹

田ノ穀菜又ハ露積シタル柴草又ハ其

他ノ物件ヲ燒燬シタル者ハ輕懲役ニ處スルナリ

第四百七條 火ヲ放テ自己ノ家屋ヲ燒燬シタル者ハ二月以上二年以

下ノ重禁錮ニ處ス火ヲ放テ自己ノ家屋ヲ燒燬シタル者ハ二月以上二年以

第四百八條 放火ノ罪ヲ犯シ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以

下ノ監視ニ付ス火ヲ放ケテ罪ヲ犯シテ輕罪ノ刑ニ處スル者ハ六月以上二年以

第四百九條 火ヲ失シテ人ノ家屋財産ヲ燒燬シタル者ハ二圓以上二

十圓以下ノ罰金ニ處ス火ヲ失シテ人ノ家屋財産ヲ燒燬シタル者ハ二圓以上二

第四百十條 火藥其他激發ス可キ物品又ハ煤氣并蒸氣罐ヲ破裂セシメ

テ人ノ家屋財産ヲ毀壞シタル者ハ其故意ニ出ルト過失トヲ分チ

放火失火ノ例ニ照シテ處斷ス火藥其他激發ス可キ物品又ハ煤氣并蒸氣罐ヲ破裂セシメ

財物ヲ破ツ放火又過チナレハ失火ト云フ如ク夫レ々例ニ合シテ

シタルレバ放火又過チナレハ失火ト云フ如ク夫レ々例ニ合シテ

財物ヲ破ツ放火又過チナレハ失火ト云フ如ク夫レ々例ニ合シテ

ルナリ

○第八節

決水ノ罪堤ヲ引キ起シテ水害

第四百十一條

堤防ヲ決潰シ又ハ水閘ヲ毀壞シテ人ノ住屋シタル家

屋ヲ漂失シタル者ハ無期徒刑ニ處ス

若シ人ノ住居セサル家屋其他ノ建造物ヲ漂失シタル者ハ重懲役

ニ處ス堤岸ノ土手ナドヲ切落シ又ハ無期徒刑ニ處スルモノナリ

若シ其瀕レタ家カ人ノ住居ニテ又ハ家ヤ其外

第四百十二條

堤防ヲ決潰シ水閘ヲ毀壞シテ田圃礦坑牧場等ヲ荒廢

シタル者ハ輕懲役ニ處ス堤岸ノ土手ヲ切落シ又ハ水門ナドヲ破シタ

モノハ輕懲役

第四百十三條

他人ノ便益ヲ損シ又ハ自己ノ便益ヲ圖ル為メ堤防ヲ

決潰シ水閘ヲ毀壞シ其他水利ヲ妨害シタル者ハ一月以上二年以

下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

タリ又ハ自己ノ便益ヲ圖ル為メ一月以上二年以下ノ重禁錮

錮ニ處シ其他水利ヲ妨害シタル者ハ一月以上二年以下ノ重禁錮

第四百十四條

過失ニ因テ水害ヲ起シタル者ハ失火ノ例ニ照シテ處

斷ス過失ノ例ニ合ハシテ起シタルモノナリ

○第九節

船舶ヲ覆没スル罪

第四百十五條

衝突其他ノ所為ヲ以テ人ヲ乗載シタ船舶ヲ

覆没シタル者ハ死刑ニ處ス但船中死亡ナキ時ハ無期徒刑ニ處ス

ハ死刑ニ處ス其他ノ所為ニテ人ヲ乗載シタル船舶ヲ覆没シタル

ルナ

第四百十六條

前條ノ所為ヲ以テ人ヲ乗載セル船舶ヲ覆没シタル

モノハ輕懲役ニ處ス船舶ヲ覆没シタル船舶ヲ覆没シタル

第十節 家屋物品ヲ毀壞シ及ヒ動植物ヲ害スル罪

モノヲ害スル罪ヲ云フナリ

第四百十七條 人ノ家屋其他ノ建造物ヲ毀壞シタル者ハ一月以上五

年以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上五十圓以下ノ罰金ヲ附加ス

因テ人ヲ死傷ニ致シタル者ハ毆打創傷ノ各本條ニ照シ重キニ從

テ處斷ス人ノ家屋其他ノ建造物ヲ破シタモノハ一月以上五年以下

ノ罰金ヲ取リ

右ノ仕事人カ死シタルハ傷ツイタリシタモノハ毆打

第四百十八條 人ノ家屋ニ屬スル牆壁及ヒ園地ノ裝飾又ハ田圃ノ樊

園牧場ノ柵欄ヲ毀壞シタル者ハ十一日以上三月以下ノ重禁錮ニ

處シ又ハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス人ノ家屋ノ裝飾又ハ田圃

ノ園牧場ノ柵欄ヲ破リタモノハ十一日以上三月以下ノ重禁錮ニ處スルナリ

第四百十九條 人ノ稼穡竹木其他需用ノ植物ヲ毀損シタル者ハ十一

日以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ又ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金

ニ處ス人ノ稼穡竹木其他需用ノ植物ヲ損シサセタモノハ十一日

以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ又ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處スルナリ

第四百二十條 土地ノ經界ヲ表シタル物件ヲ毀壞シ又ハ移轉シタル

者ハ一月以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰

金ヲ附加ス土地ノ界ヲ表シタルモノヲ毀シ又ハ其モノノ所ヲ替

上ニ二圓以上十圓以下ノ罰金ヲ附加シテ取ルナリ

第四百二十一條 人ノ器物ヲ毀棄シタル者ハ十一日以上六月以下ノ

重禁錮ニ處シ又ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金ニ處ス毀シタルモノ

ハ十一日以上六月以下ノ重禁錮ニ處シ又ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金ヲ申シ付ケルナリ

第四百二十二條 人ノ牛馬ヲ殺シタル者ハ一月以上六月以下ノ重禁

錮ニ處シ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ附加ス 人ノ牛馬ヲ殺シ

六月以下ノ重禁錮ニ處シ其上ニ二圓以上二十圓以下ノ罰金ヲ取り立ルナリ

第四百二十三條 前條ニ記載シタル以外ノ家畜ヲ殺シタル者ハ二圓

以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス但被害者ノ告訴ヲ待テ其罪ヲ論ス

前ニ記シテアル外ノ家畜ヲ殺シタルモノハ二圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處ス併シ持主カ訴ヘ出ルルヲ待テ其罪ヲ問フナリ

第四百二十四條 人ノ權利義務ニ関スル証書類ヲ毀棄滅盡シタル者

ハ二月以上四年以下ノ重禁錮ニ處シ三圓以上三十圓以下ノ罰金

ヲ附加ス 又ハ金ヤ穀物ヤ土地ヤ家作ノ貸シ借リ約束証文等ヲ云

第四百編 違警罪 違警罪トハ最モ輕キ罪ヲ云フナリ故ニ之ヲ罰スルニ

モ十日以下ノ拘留ヤ一圓九十五錢以下ノ罰金ヲ附ケルナリ

舉ケテアルモノナレハ土地ノ風俗ヤ人情ニ從ツテ各地方限リテ

未ルモナリ

第四百二十五條 左ノ諸件ノ犯シタル者ハ三日以上十日以下ノ拘留

ニ處シ又ハ一圓以上一圓九十五錢以下ノ料料ニ處ス

一規則ヲ遵守セスシテ火藥其他破裂ス可キ物品ヲ市街ニ運搬シタル者

二規則ヲ遵守セスシテ火藥其他破裂ス可キ物品又ハ自ラ火ヲ発ス可キ物品ヲ貯藏シタル者

三官許ヲ得スシテ烟火ヲ製造シ又ハ販賣シタル者

四人家稠密ノ場所ニ於テ濫リニ烟火其他火器ヲ玩ヒタル者

五蒸氣器械其他烟筒火竈ヲ建造修理シ及ヒ掃除スル規則ニ違背シタル者

六官署ノ督促ヲ受ケテ明壞セントスル家屋牆壁ノ修理ヲ為サハル

者

七官許ヲ得スシテ死屍ヲ解剖シタル者

八自己ノ所有地内ニ死屍アルヲ知テ官署ニ申告セス又ハ他所ニ

移シタル者

九人ヲ毆打シテ創傷疾病ニ至ラサル者

十密ニ賣淫ヲ為シ又ハ其媒合容止ヲ為シタル者

十一人ノ住居セサル家屋内ニ潜伏シタル者

十二定リタル住居ナク平常營生ノ産業ナクシテ諸方ニ徘徊スル者

十三官許ノ墓地外ニ於テ私ニ埋葬シタル者

十四違警罪ノ犯人ヲ曲庇スル為メ偽証シタル者但被告人偽証ノ為

メ刑ヲ免カレタル時ハ第二百十九條ノ例ニ從フ

左ノ第一項カラ第十四項マテニ書キ載セタル罪ハ違警罪中ノ重

キ罪ナレハ三日カラ十日マテノ拘留ニ処スルカ又ハ一日カラ一

日九十五錢ヲ取リテ科料トシテ裁官ノ見込ニ任スルナリ

運火ニ其取締ノ爲メ規則アリ甚難ナ者ナレハ之ヲ市街ニ

者ニ本余ノ罰ニ類ハ矢張リ破裂ス可キ品物ナレハ是レ亦夕取締ノ規則アリ炭油ノ

ノ類ハ矢張リ破裂ス可キ品物ナレハ是レ亦夕取締ノ規則アリ炭油ノ

モノ皆ヒ罰スルヲ云フナリ

ヲ持テハ危キモ賣却バ從テ罰スルヲ得スナリ

ノ人ヲ多クキ場所ニテ火ヲ燒クモ計リ難シ故ニ右ノ置犯人ヲ罰ス

ルナ

ヤ修氣器掃除スルノ規則設ケ置ケリ其規則ヲ守ラサル者ヲ罰

スルヲ

イ崩レカツタ家ヤ牆ナトハ連ニ背キタルモノナリ罰スルヲ

官ヨリ修復スルヤウ達セラレテ其連ニ背キタルモノナリ罰スルヲ

フ云

(七) 死屍ヲ解部スルハ
 (八) 自余ノ所持シテ知リナカ
 (九) 人ヲ毆テモ其ハ傷ヲ付ケ
 (十) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (十一) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (十二) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (十三) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (十四) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (十五) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (十六) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (十七) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (十八) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (十九) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (二十) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (二十一) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (二十二) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (二十三) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (二十四) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (二十五) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (二十六) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (二十七) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (二十八) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (二十九) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (三十) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (三十一) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (三十二) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (三十三) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (三十四) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (三十五) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (三十六) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (三十七) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (三十八) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (三十九) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (四十) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (四十一) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (四十二) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (四十三) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (四十四) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (四十五) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (四十六) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (四十七) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (四十八) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (四十九) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑
 (五十) 淫ヲ賣ルモノハ娼妓ノ鑑

タガ為メ被告人が罰ヲ免レタトキハ
 第二百十九條ニ照シテ罰スルナリ

第四百二十六條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ二日以上五日以下ノ拘留

- 一 人家ノ近傍又ハ山林田野ニ於テ濫リニ火ヲ焚ク者
- 二 水火其他ノ變ニ際シ官吏ヨリ防禦ス可キノ求メテ受ケ傍觀シテ之ヲ肯ゼザル者
- 三 不熟ノ菓物又ハ腐敗シタル飲食物ヲ販賣シタル者
- 四 健康ヲ保護スル為メ設ケタル規則又ハ傳染病豫防規則ニ違背シタル者
- 五 人ノ通行ス可キ場所ニアル危險ノ井溝其他凹所ニ蓋又ハ防圍ヲ為サル者
- 六 路上ニ於テ犬其他ノ獸類ヲ嘍シ又ハ警逸セシメタル者

七癡狂人ノ看守ヲ怠リ路上ニ徘徊セシメタル者

八狂犬猛獸等ノ繫鎖ヲ怠リ路上ニ放チタル者

九變死人ノ檢視ヲ受ケズシテ埋葬シタル者

十墓碑及ヒ路上ノ神佛ヲ毀損シ又ハ汚瀆シタル者

十一神祠佛堂其他公ノ建造物ヲ汚損シタル者

十二公然人ヲ罵詈嘲弄シタル者但許ヲ待テ其罪ヲ論ス

左ニ書テアル第一ヨリ第十二マテノ罪ハ前条ノ罪ヨリモ稍ヤ輕キモノナレハ二日カラ五日迄ノ拘留ニ処スルカ又ハ五十銭カラ

科四五十銭マテノ

一 人家ニ近キ所ヤ山ヤ林ヤ田ヤ野ニテ

ムヤミニ火ヲ焚クモノヲ罪スルナリ

二 出ル水ヤ火事其他ノ變アルトキハ役人カラ防ギ

ヲ頼マレテ其類ミヲ御カヌモノヲ罰スルナリ

三 熱ラヌ菓物ヤ又ハ腐レタ飲食

ヲ賣リテ其類クモノヲ罰スルナリ

四 健康ヲ保護スル爲メノ溜ナケタル汚除スル方ニ傳染病豫防

ヲ禁ズルコトヤ下水ヲ溜ナケタル汚除スル方ニ傳染病豫防

ヲ禁ズルコトヤ下水ヲ溜ナケタル汚除スル方ニ傳染病豫防

ヲ禁ズルコトヤ下水ヲ溜ナケタル汚除スル方ニ傳染病豫防

ヲ禁ズルコトヤ下水ヲ溜ナケタル汚除スル方ニ傳染病豫防

ヲ禁ズルコトヤ下水ヲ溜ナケタル汚除スル方ニ傳染病豫防

ヲ禁ズルコトヤ下水ヲ溜ナケタル汚除スル方ニ傳染病豫防

ヲ禁ズルコトヤ下水ヲ溜ナケタル汚除スル方ニ傳染病豫防

ヲ禁ズルコトヤ下水ヲ溜ナケタル汚除スル方ニ傳染病豫防

ヲ禁ズルコトヤ下水ヲ溜ナケタル汚除スル方ニ傳染病豫防

ヲ禁ズルコトヤ下水ヲ溜ナケタル汚除スル方ニ傳染病豫防

ヲ禁ズルコトヤ下水ヲ溜ナケタル汚除スル方ニ傳染病豫防

ヲ禁ズルコトヤ下水ヲ溜ナケタル汚除スル方ニ傳染病豫防

ヲ禁ズルコトヤ下水ヲ溜ナケタル汚除スル方ニ傳染病豫防

ヲ禁ズルコトヤ下水ヲ溜ナケタル汚除スル方ニ傳染病豫防

フ	リ	シ	サ	ル	ク	ラ	子	飛	ス	ヲ	フ	規
罰	又	墓	受	モ	ク	セ	子	出	ス	爲	人	此
ス	ハ	ヲ	ク	ノ	ベ	タ	バ	出	ル	ノ	ノ	則
ル	汚	ヲ	ク	ノ	キ	タ	癡	中	ヲ	ノ	ノ	ト
ナ	シ	石	ク	ノ	ニ	モ	狂	ニ	云	通	ハ	規
リ	タ	碑	ク	ノ	之	リ	人	テ	フ	行	虎	則
併	ヤ	シ	ク	ノ	ヲ	上	ハ	犬	ナ	ス	刺	ハ
シ	公	ヤ	ク	ノ	急	ヲ	心	未	リ	ル	列	規
其	ノ	路	ク	ノ	ハ	歩	ノ	炳	キ	ハ	病	則
本	建	上	ク	ノ	人	キ	ノ	ケ	ハ	人	豫	ハ
ノ	物	ノ	ク	ノ	ヲ	面	狂	ケ	人	ヲ	防	規
罰	ヲ	神	ク	ノ	傷	ワ	ヲ	タ	落	ヲ	規	則
ヲ	毀	像	ク	ノ	ル	テ	モ	リ	サ	罰	ノ	ノ
待	ナ	ヲ	ク	ノ	ニ	外	ノ	又	シ	ス	類	ヲ
テ	リ	毀	ク	ノ	シ	ニ	ナ	ハ	ム	ル	ナ	云
罰	タ	ナ	ク	ノ	テ	出	ハ	罰	ル	モ	ナ	
ス		ナ	ク	ノ	其	サ	如	ス	モ	計	溝	
ル		リ	ク	ノ	變	ル	何	ル	計	渠	ヤ	
ナ			ク	ノ	死	ヤ	ナ	ウ	ラ	子	凹	
リ			ク	ノ	人	ウ	ル	ス	レ	ハ	キ	
			ク	ノ	ア	ス	コ	ヘ	子	蓋	所	
			ク	ノ	ル	ヘ	ト	キ	ハ	又	二	
			ク	ノ	ト	キ	ヲ	答	蓋	蓋	又	
			ク	ノ	キ	ハ	ス	ナ	防	防	ハ	
			ク	ノ	ハ	役	ル	モ	圍	圍	ヲ	
			ク	ノ	人	ノ	モ	モ	ヲ	爲		
			ク	ノ	ノ	檢	モ	テ				
			ク	ノ	視	シ	テ					
			ク	ノ	タ	タ						

第四百二十七條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ一日以上三日以下ノ拘留

ニ處シ又ハ二十錢以上一圓二十五錢以下ノ科料ニ處ス

一 濫リニ車馬ヲ疾驅シテ行人ノ妨害ヲ為シタル者

二 制止ヲ肯ゼズシテ人ノ羣集シタル場所ニ車馬ヲ牽キタル者

三 夜中燈火ナクシテ車馬ヲ疾驅スル者

四 木石等ヲ道路ニ堆積シテ防圍ヲ設ケズ又ハ標識ノ點燈ヲ怠リタル者

五 瓦礫ヲ道路家屋園圃ニ投擲シタル者

六 禽獸ノ死屍ヲ道路ニ棄擲シ又ハ取除カザル者

七 汚穢物ヲ道路家屋園圃ニ投擲シタル者

八 警察ノ規則ニ違背シテ工商ノ業ヲ為シタル者

九 醫師穩婆事故ナクシテ急病人ノ招キニ應セサル者

十 死亡ノ申告ヲ為サスシテ埋葬シタル者

十一 流言浮説ヲ為シテ人ヲ誑惑シタル者

十二 妄リニ吉凶禍福ヲ説キ又ハ祈禱符呪等ヲ為シ人ヲ惑ハシテ利ヲ圖ル者

十三 私有地外へ濫リニ家屋牆壁ヲ設ケ又ハ軒楹ヲ出シタル者

十四 官許ヲ得ズシテ路傍又ハ河岸ニ床店等ヲ開キタル者

十五 路上ノ植木市街ノ常燈及ヒ廁場等ヲ毀損シタル者

十六 道路橋梁其他ノ場所ニ榜示シタル通行禁止及ヒ指道標ノ類ヲ

毀棄汚損シタル者

左ニ書テアル第一ヨリ第十六マテノ罪ヲ犯シタルモノハ一日カ
テ三日マテノ拘留ニスルカ又ハ二十錢カラ一圓二十五錢マテノ
罰金ヲ取
立ルナリ

○ムヤミニ車馬ヲ疾驅サセ徑
來ノ人ヲ妨ケル者ヲ罰スルナリ

① 警察官ノ制止ノモ聞カズシテ人ノ集リタ
 ル開ヘ車ヤ馬ヲ引キ入レルモノヲ罰スナリ
 ② 夜中燈ヲ付ケルノ道ニ積ミ置キ其障ヲナサズ又ハ目標ノ燈
 人ヲ傷ツクルノ道ニ積ミ置キ其障ヲナサズ又ハ目標ノ燈
 ③ 木石ケナトモノ道ニ積ミ置キ其障ヲナサズ又ハ目標ノ燈
 ④ 形ヤ礫ヲ道ノ家屋ヤ園圍ナ
 ⑤ 二枚ヤ三枚ノ道ノ家屋ヤ園圍ナ
 ⑥ 禽獸ノ死屍ヲ道ニ棄テタリ又ハ其死
 屍ヲ取リ片付ケザルモノヲ罰スルナリ
 ⑦ 汚穢物ハ見苦クシテ臭氣ヲ放ツガ爲メ人ノ思ミ嫌フモノ
 ナリ故ニ之ヲ道ノ家屋園圍ナトニ棄テタリ又ハ其死
 ⑧ 警察ニハソレ爲シテ取締ノ爲メ規則アリ之ニ背ヒ
 テ工業ヤ商業ヲ爲シテ罰スルヲ云フナリ
 ⑨ 医者穩婆カ急病ノ人アリテ馳ケザルトキハ其人ノ生命ヲ失
 フモ計リカタク急病ノ人アリテ馳ケザルトキハ其人ノ生命ヲ失
 モノヲ罰スルナリ
 ⑩ 死人ノアルトキハ医者ノ診斷書ヲ添ヘテ役所ヘ届出デ葬
 ムルモノナルニ其届ヲセズシテ埋メタルモノヲ罰スルナリ
 ⑪ 根モナキ風説ヲ言ヒ騷シテ人
 ヲ惑ハシタモノヲ罰スルナリ
 ⑫ 妄ニ吉凶禍福ヲ説イタリ又ハ祈禱符咒ナドヲシテ
 人ヲ惑ハシ利益ヲ得ヤウトスルモノヲ罰スルナリ

⑬ 人々ノ軒檻ヲ突出シクルモノヲ罰スルナリ
 ⑭ 又ハ軒檻ヲ突出シクルモノヲ罰スルナリ
 ⑮ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ⑯ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ⑰ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ⑱ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ⑲ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ⑳ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㉑ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㉒ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㉓ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㉔ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㉕ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㉖ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㉗ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㉘ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㉙ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㉚ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㉛ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㉜ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㉝ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㉞ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㉟ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㊱ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㊲ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㊳ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㊴ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㊵ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㊶ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㊷ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㊸ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㊹ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㊺ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㊻ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㊼ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㊽ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㊾ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ
 ㊿ 庭ノ許シヲ得タルモノヲ罰スルナリ

第四百二十八條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ一日ノ拘留ニ處シ又八十

錢以上一圓以下ノ科料ニ處ス

一官署ヨリ價額ヲ定メタル物品ヲ定價以上ニ販賣シタル者

二渡船橋梁其他ノ場所ニ於テ定價以上ノ通行錢ヲ取り又ハ故ナク

通行ヲ妨ケタル者

三渡船橋梁其他通行錢ヲ拂フ可キ場所ニ於テ其定價ヲ出サズシテ

通行シタル者

四路上ニ於テ賭博ニ類スル商業ヲ為シタル者

五官許ヲ得スシテ劇場其他観物場ヲ開キ及ヒ其規則ニ違背シタル者

六溝渠下水ヲ毀損シ又ハ官署ノ督促ヲ受ケテ溝渠下水ヲ浚ハザル者

七制止ヲ肯セスシテ路傍ニ食物其他ノ商品ヲ羅列シタル者

八官許ヲ得スシテ獸類ヲ官有地ニ放チ又ハ牧畜シタル者

九身体ニ刺文ヲ為シ及ヒ之ヲ業トスル者

十他人ノ繫ギタル牛馬其他ノ獸類ヲ解放シタル者

十一他人ノ繫ギタル舟筏ヲ解放シタル者

左ニ書キ載セテアル第一項ヨリ第十一項ニテテノ罪ハ詳叙ニ比スレハ輕キモノナリ故ニ之ヲ罰スルニモ一日拘留ニ処スルカ又ハ十銭取ラ一四マデノ料ヲ取リ茲ルナリ
○從刑カ直段ヲ定メテ賣下ル品物(印紙ノ類)ヲ定メラレタル直段ニ賣却クヘキ密ナルニ其直段ヨリ高ク賣テ利ヲ取ルモノヲ罰ス

ナスル
(二)渡シ賃ヤ橋錢ナトハ賃錢ヲ定メテ役所ノ許ヲ受ケテ上テ取ルベキモノナルニ若シ其賃錢ヨリ高ク取り立タリ又ハ事故ナキニ

通行ヲ妨ケタモノヲ
罰スルヲ云フナリ

(三)渡シ賃ヤ橋錢其他通行シテ錢ヲ扱フベキ所ニテ定ツタ賃錢ヲ

松ハサルカ又定ツタ賃錢ヨリ少ク扱テ通行シタモノヲ罰スルヲ

云フ

ナリ

四路傍ニ博奕ニ似タ商業ヲナストキハ風俗ヲ惡クシテ

本當ノ博奕ニ導クノ恐レアレハ之ヲ罰スルヲ云フナリ

(五)劇場其他諸觀物ハ品ニ因リ真行ヲ許サシテ濫リニ興行シタモノ

テ役所ノ許ヲ得ヘキ答ナルニ許ヲ受ズシテ濫リニ興行シタモノ

ハ本条ニ照ラシテ

罰スルヲ云フナリ

(六)溝渠下水ハ惡シキ水ヲ通スル爲メ作リタルモノナレハ若シ之

ヲ毀チタリ又ハ之ヲ浚サルトキハ人ノ養生ヲ害フモノナリ故ニ

之ヲ毀チタリ又ハ之ヲ浚サルトキハ人ノ養生ヲ害フモノナリ故ニ

受ケテ浚サルモノノ罰スルナリ
七路傍ニ食物ヤ其他ノ商品ヲ賣ルヘ止ムルトキハ街路ヲ妨クルコトアリ
ハ警察官カ妨ヲナスト考ヘ差止ムルトキハ之ニ從ハス者ヲ罰ス

官有地トハ役所ニテ持チオル土地ヲ云フ一休官有地ニ獸類ヲ
放チタリ又タハ養フトモハ役所カラ許テ得ヘキ答ナレハ許テ得
スシテ官有地ニ獸類ヲ放チタリ

又タハ養フタモノヲ罰スルナリ

此身體ニ刺文ヲナスハ天賦ノ身體ヲ傷ケ且ツ最モ醜ク最モ賤ヘ
キモノナルニ下等ノ人ハ身體ニ刺文ヲ為スヲ善事ト心得刺文ヲ

ナスノ風習アリ故ニ刺文ヲ為スモノヤ又タハ

刺文ヲナスヲ商賣トスルモノヲ罰スルナリ

此ノ人ノ牛馬其他ノ獸類ヲ繫クハ其迷ケ出スヲ防ク為メナリ然ル
ニ之ヲ放ツトキハ獸類ヲ逃カシ人ヲ傷ケルモ計リ難シ故ニ之ヲ

罰スルナリ

此ノ人ノ舟ヤ筏ヲ繫キ置クハ其流レ失セルヲ防クタメナリ然ル
ニ之ヲ放ツトキハ其突キ當ルモ計リ難シ故ニ之ヲ罰スルナリ

第四百二十九條 左ノ諸件ヲ犯シタル者ハ五錢以上五十錢以下ノ科
料ニ處ス

一橋梁又ハ堤防ノ害ト為ルヘキ場所ニ舟筏ヲ繫キタル者

二牛馬諸車其他物件ヲ道路ニ横タヘ又ハ木石薪炭等ヲ堆積シテ行
人ノ妨害ヲ為シタル者

三車馬ヲ並ヘ牽テ行人ノ妨害ヲ為シタル者

四水路ニ於テ舟ヲ並ヘ通船ノ妨害ヲ為シタル者

五氷雪塵芥等ヲ路上ニ投棄シタル者

六官署ノ督促ヲ受ケテ道路ノ掃除ヲ為サル者

七制止ヲ肯セスシテ路上ニ遊戯ヲ為シ行人ノ妨害ヲ為シタル者

八牛馬ヲ牽キ又ハ繫グヲ忽ガセニシテ行人ノ妨害ヲ為シタル者

九出入ヲ禁止シタル場所ニ濫リニ出入シタル者

十通行禁止ノ榜示ヲ犯シテ通行シタル者

十一道路ニ於テ放歌高聲ヲ發シテ制止ヲ肯セサル者

十二酩酊シテ路上ニ喧噪シ又ハ醉臥シタル者

十三路上ノ常燈ヲ消シタル者

十四人家ノ牆壁ニ貼紙及ビ樂書シタル者

十五邸宅ノ番號標札招牌又ハ貸家賣家ノ貼紙其他報告ノ榜標等ヲ毀損シタル者

十六他人ノ田野園圃ニ於テ菜菓ヲ採食シ又ハ花卉ヲ採折シタル者

十七公園ノ規則ヲ犯シタル者

十八通路ナキ他人ノ田圃ヲ通行シ又ハ牛馬ヲ牽入レタル者
左ニ書テアル第一ヨリ第十八マテノ罪ハ違警罪中最モ輕キ罪ナ
レハ之ヲ罰スルニモ止タ五錢カラ五十錢マテノ料ヲ取ルナリ

(一)橋梁ハ通行ノ為メ設クルモノニシテ堤防ハ水ヲ防グタメ築
キタルモノナレハ之レカ害トナル場所ニ船ヤ筏ヲ繫キタルトキ
ハ橋梁堤防ヲ害シ通レカ害トナルナリ

(二)道路ハ往來ノ為メ設クルモノナレハ若シ牛馬ヤ其他ノ物ヲ道
路ニ横タヘタリ又ハ木石薪炭ヲ積ンテ往來ヲ妨ケタモノア
スルトキハ之ヲ罰ス

(三)車ヤ馬ヲ牽キ往來ノ人ヲ
妨ケタモノハ是レ亦夕罰スルナリ

(四)水路ハ舟ノ通行スル所ナレハ若シ舟ヲ牽ベテ他ノ
船ノ通行ヲ妨ケタモノアルトキハ之ヲ罰スルナリ

ナ	樂	ノ	モ	察	ヲ	メ	カ	シ	レ	キ	ケ	柵
ト	書	往	酒	官	知	夕	セ	テ	テ	ハ	ケ	道
ヲ	人	往	ノ	道	道	役	牛	警	役	棄	道	路
毀	家	來	往	路	知	所	ニ	察	モ	ル	ヲ	ニ
シ	ノ	來	來	止	リ	所	シ	官	掃	ス	ノ	米
タ	シ	便	フ	メ	ナ	ニ	馬	ノ	除	ル	ア	雪
ル	タ	人	テ	ル	カ	テ	ハ	ノ	ヲ	ナ	ル	ヲ
ト	モ	ナ	ル	ノ	ラ	濫	リ	止	爲	リ	ト	投
キ	ハ	困	ケ	ヲ	通	リ	又	妨	サ	ト	キ	ゲ
ハ	是	ラ	ル	キ	行	ニ	ハ	メ	フ	キ	ハ	棄
他	レ	カ	モ	タ	シ	出	之	ク	ル	モ	道	ル
人	マ	爲	ノ	又	メ	入	ク	ナ	ノ	ヤ	路	ヲ
ニ	タ	メ	リ	ノ	通	シ	ル	シ	ヲ	ウ	ヲ	キ
迷	本	ニ	ハ	大	行	タ	ノ	タ	罰	言	不	往
惑	張	付	ケ	聲	禁	外	恐	モ	ス	ヒ	潔	來
ヲ	紙	テ	テ	ヲ	止	モ	レ	ノ	ル	付	ニ	ノ
カ	ヲ	ハ	ア	ス	ノ	ノ	ア	往	ナ	ケ	ス	人
ケ	罰	罰	ル	ル	榜	ヲ	リ	來	リ	ラ	ル	ノ
ル	ス	ス	常	ナ	示	出	故	ニ	テ	種	ナ	妨
コ	ル	ル	燈	シ	ノ	入	リ	ス	種	々	リ	ケ
ト	ナ	タ	ヲ	リ	警	ヲ	タ	ル	々	ノ	故	ル
少	リ	ハ	云	路	ヲ	差	ル	モ	云	ノ	ニ	ノ
ナ	タ	モ	フ	中	ナ	止	モ	馬	フ	戲	是	恐
カ	ハ		ナ	臥	リ	リ	ノ	ヲ	ナ	レ	等	レ
ラ			リ	タ				牽	リ	ヲ	ノ	ア
サ				夕				ク	ナ	ナ	物	リ
レ								コ	ハ	ハ	ヲ	塵
ハ								ト			投	

右ノ犯人ヲ

罰スルナリ
花田草ヲ野
折リ園圃ニ種
採タモノハ其
所為盗賊ノ野
似タルモノ採
ナレハ之ヲ罰

ナスル

(七) 公園地ノ規則ニ背イタ

モノヲ罰スルヲ云フナリ
奉(大)路モナキ他人ノ田圃ニ踏込ミタリ又タハ牛馬ナドヲ

第四百三十條 前數條ニ記載スルノ外各地方ノ便宜ニヨリ定ムル所

ノ違警罪ヲ犯シタル者ハ其罰則ニ從テ處斷ス
マテニ書テアル箇条ノ外各地方ノ便宜ニ因リ人情ヤ風俗

ニ從ツテ定タル違警罪ハ其罰則ニテ處分スルモノナリ

通俗刑法注釋 終



